



LAND CRUISER “300”

2026年9月



RIDE ON THE PLANET.

むき出しの岩山、行く手を阻む河川、極寒の雪原、
灼熱の砂漠、砂塵が舞う荒野、急斜面の山岳地帯。
過酷な自然にひるむことなく、
まるでこの惑星を乗りこなすように、力強く前進する。
それは、地球上のあらゆる大地を知り尽くしているからできること。
「どこへでも行き、生きて帰って来られる」。
唯一無二のアイデンティティをさらに磨き上げ、
ランドクルーザーはただひたすら、
自分だけに許された道を突き進む。

LAND CRUISER “300”

※“300”は車両名称ではありません。

POINTS FOR YOU



POINT 01

力強さと、堂々とした品格ある佇まい。

▶エクステリアデザイン



POINT 02

過酷な移動を支える、確かな積載力。

▶大容量のラゲージスペース



POINT 03

伝統のラダーフレームと、
類いまれな動力性能。

▶プラットフォーム/パワートレイン



POINT 04

地球上を走破する
圧倒的なオフロード性能。

▶マルチテレインセレクト/マルチテレインモニター



POINT 05

様々なシーンで
ドライバーを支援。

▶Toyota Safety Sense



POINT 06

外界の影響を受けない
上質で快適な室内。

▶室内空間

DESIGN

デザイン

力強さと、堂々とした品格ある佇まい。

タフで強靱なランドクルーザーらしい水平基調プロポーションに、
大人の深みを携えた品格ある佇まいを融合。











極限の環境で鍛え抜かれた、圧倒的なオフロード性能。

「どこへでも行き、生きて帰って来られる」クルマにふさわしい、

比類なき走行性能を絶えず進化させていくために。

ランドクルーザーは、世界一過酷と称されるダカールラリーに、

25年以上にわたり参戦を続けてきた。

このラリーからのフィードバックを車両開発に活かし、

オフロードでの接地性・走破性をさらなる高みへ。

極限の環境でオフロード性能を鍛え上げた、最もタフなランドクルーザー。

それが、GR SPORT。



過酷な道を物ともしないタフネス。

地球上の道なき道が舞台のダカールラリーへの挑戦。

道がクルマを鍛えるという揺るぎない思想が、

唯一無二の走破性能に結実した。

※写真はダカールラリー仕様車です。

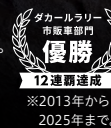






Photo:GR SPORT (ディーゼル車)。内装色のGR専用ブラック&ダークレッドは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はGR専用ブラックになります)。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■写真は合成です。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

力強さと先進性を宿した目元。

▶**プロジェクター式LEDヘッドランプ(オートレベリング機能付) + LEDクリアランスランプ(おむかえ照明機能付) + LEDデイトタイムランニングランプ+LEDシーケンシャルターンランプ**

すべての光源をLED化し、高い視認性を発揮するヘッドランプです。クリアランスランプとデイトタイムランニングランプはグリルからシームレスにつながり、L字型に発光。特徴的な光で、本格オフローダーの力強い目元を表現しました。また、シーケンシャルターンランプは、右左折時に車両内側から外側に流れるように点灯。先進的な印象を演出します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



■写真はZX(ハイブリッド車)。

幅広い場面で、視認性を高める。

▶**LEDコーナリングランプ**

▶**LEDフロントフォグランプ**

LEDコーナリングランプは、ヘッドランプ点灯走行時に、ウインカー操作やステアリング操作と連動して点灯。交差点への右左折進入時などに、歩行者や障害物の視認性を確保します。ヘッドランプ点灯状態で車速約30km/h以下の時、ウインカー点灯やステアリング操舵角80°以上の状態で点灯。また、シフトが「R」ポジション時には左右同時点灯します。LEDフロントフォグランプは、霧などの悪天候時に、視界の確保をサポートします。

[LEDコーナリングランプはZXに標準装備。LEDフロントフォグランプは全車に標準装備]



■写真はZX(ハイブリッド車)。

力強さに機能美も備えた後ろ姿。

▶**LEDリヤコンビネーションランプ(テール・ストップ・シーケンシャルターン・バックアップ・フォグランプ)**

大型で端正な水平基調のデザインで、力強さと機能美を表現しました。光源にLEDを採用することで、後方を明るく照らしながら、省電力にも寄与。また、シーケンシャルターンランプが先進性を演出します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

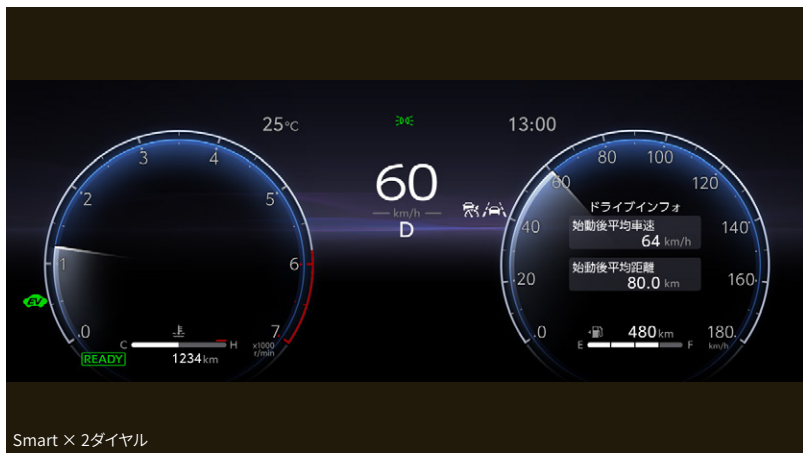
USABILITY

室内空間

過酷な移動を支える装備を、すみずみに。

運転に集中できるコックピット、外界の影響を受けない上質な空間、確かな積載力。
機能的な装備の数々が、どこへでも行ける自信をもたらす。





Smart × 2ダイヤル

■写真はハイブリッド車。

お好みに合わせて表示をカスタマイズ。

▶12.3インチTFT*1カラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付）

4つのテスト（Casual/Smart/Tough/Sporty）と3つのレイアウトの中から、お好みに合わせて表示を変えられるメーター。マルチインフォメーションディスプレイは、同時に複数の情報が見られるよう、左/中央/右の3種類を表示します。また、中央に地図を表示することも可能。ステアリングスイッチ操作で拡大表示に切り替えることもできます。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

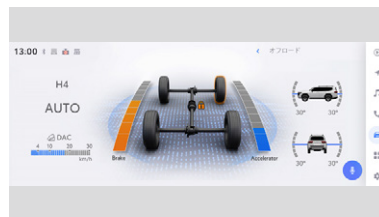


先進的なディスプレイ表示のスピードメーター。

▶7.0インチTFT*1カラーメーター+マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付）

タコメーター、アナログスピードメーターを、Smart/Tough/Sportyの3つのテストで表示可能。マルチインフォメーションディスプレイの中央に情報を集約した、シンプルで操作しやすいメーターです。

[GXに標準装備]



マルチテイレインセレクト画面表示例

表示機能	表示内容
トランスファーレンジ表示	選択したトランスファー（H4/L4）を表示
ドライブモード/マルチテイレインセレクトモード表示	選択した各モードを表示
クロールコントロール表示/ダウヒルアシストコントロールシステム設定表示	各コントロールシステムの設定速度を表示
ブレーキペダル踏度表示	ブレーキペダルの踏み込み量を表示
フロントタイヤ方向表示	現在のフロントタイヤの方向の目安を表示
アクセルペダル踏度表示	アクセルペダルの踏み込み量を表示
傾斜計表示	車両の前後方・左右方向のおおよその傾き角度を表示
デフロック作動表示	デフロックの作動状態を表示
アクティブトラクションコントロール作動表示	作動しているタイヤをオレンジ色で表示

走行モードや走行状態と連動したグラフィックを表示。

▶オフロードコンテンツ表示

ディスプレイ内に前輪の舵角、デフロックのオン/オフ、走行モードなど1画面に表示し、オフロード走行をサポートします。また、マルチテイレインセレクトのモードを切り替えると、メーターの背景も選択したモードに連動して切り替わります。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



12.3インチディスプレイオーディオ Plus

■写真はZX（ハイブリッド車）。



8インチディスプレイオーディオ

■写真はGX。

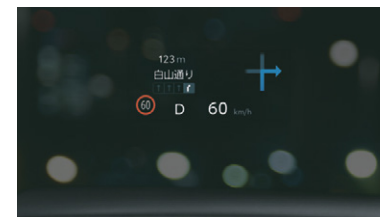
直感的に操作できるインターフェース。

▶12.3インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plus

▶8インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）

メニューへのアクセスのしやすさ、表示項目のわかりやすさ、画面の一貫性を追求したディスプレイを、ディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）Plusとディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）に搭載。

[12.3インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）PlusはZX、GR SPORTに標準装備。8インチディスプレイオーディオ（コネクティッドナビ対応）はGXに標準装備]



■写真はZX（ハイブリッド車）。

運転に必要な情報をウインドシールドガラスの視野内に投影。

▶カラーヘッドアップディスプレイ

運転シーンに合わせて切り替えできる3つの表示モード（フル/スタンダード/ミニマム）をご用意しました。

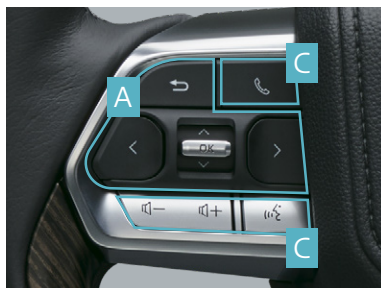
フル：システムの作動状態を大きく、分かりやすく表示

スタンダード：コンテンツを下方に集約し、広い視界を確保

ミニマム：運転に集中するために必要最低限の情報を表示

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■表示の明るさは周囲の明るさに応じて自動調整され（任意の操作も可能）、表示位置も任意で調整できます。



ステアリング左側



ステアリング右側

■写真はZX(ハイブリッド車)。

ステアリングホイールから手を放さずに、さまざまな操作が可能。

▶ステアリングスイッチ

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替や運転支援機能、オーディオなどの操作をステアリングから手を放さずに行うことができ、運転に集中できます。

A 情報操作系(4方向スイッチ、戻る)

B 運転支援系(レーダークルーズコントロール、レーダークルーズコントロールモード切替、レーントレーシングアシスト^{*1})

C オーディオ・音声認識操作系(音量、ハンズフリー、音声認識、モード選択、選曲・選局)

^{*1} GXには非装着となります。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

走行・駆動系スイッチを1カ所に集約。

▶走行・駆動系統合ダイヤル

ドライブモードセレクト、マルチテレーンセレクト、ダウンヒルアシストコントロール、クロールコントロールのモードセレクトを1つのダイヤルに統合。走行・駆動系スイッチを1カ所に集約して手元に配置することで、状況に適した走行モードをスムーズに呼び出せます。

さまざまな機能を声で操作可能。

▶音声による車両の操作^{*2}

ステアリングの音声認識スイッチにより、運転中にステアリングから手を放すことなく、ムーンルーフの電動スライドやドライビングポジションメモリー、パワーウィンドウ、フロントワイパー、リヤワイパーを音声で操作することができます。

^{*2} T-Connectスタンダード契約が必要です。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

セキュリティ性の高い始動システム。

▶指紋認証スタートスイッチ トヨタ初^{*3}

スタートスイッチの中央に指紋センサーを搭載した、指紋認証による始動システムです。スマートキーを携帯し、ブレーキを踏みながら指紋センサーにタッチすると、車両に登録された指紋情報と照合。指紋情報が一致しなければエンジンが始動しないため、より高いセキュリティ性を発揮します。

^{*3} 2021年8月現在。

■指紋の状態によっては指紋登録ができない場合があります。 ■指の状態によっては登録した指紋を認証できない場合があります。その場合は、スマートキーを指紋認証スタートスイッチにかざすことでエンジン始動が可能となります。

エンジン始動を制限し、盗難防止に貢献。

▶スマートキー測距システム

UWB無線通信により、スマートキーの位置を精度良く測定します。キーを持つお客様が車両近くにいらっしゃる場合には、スマートエントリー&スタートシステムによるドア開錠、およびエンジン始動を制限することで、盗難防止に貢献します。

■お客様の特別な操作は必要としませんが、スマートキーと車両の間に人体が入るなどすると、スマートエントリーが応答しない場合があります。その場合には窓の近くでスマートキーを持ち、再度、ドアハンドルのセンサーに触れることで応答します。



センサーOFFスイッチ



セキュリティシステムインジケター

侵入・傾斜を検知し、アラームが作動。

▶オートアラーム

(侵入センサー+傾斜センサー)

車内への侵入とジャッキアップや車両の持ち上げなどによる車両の傾斜を検知すると、オートアラームが作動するセキュリティシステムです。OFFスイッチで一時的にキャンセルできます。

▲注意：リフト式駐車場への入庫の際や車内にペットなどを残してクルマから離れる場合、センサーが働いて盗難予防警報が作動する場合があります。こうした場合には、事前に侵入センサー&傾斜センサーのスイッチをOFFにしてください。

他のキーによるエンジン始動を防止。

▶イモビライザーシステム

正規のキー(スマートキー)以外では、エンジンが始動しないセキュリティシステム。正規のキーに登録されたIDコードを自動的に照合・一致することで、ステアリングロックの解除とエンジン始動を可能にします。



スマートキー ■写真はZX(ハイブリッド車)。



スマートキー ■写真はGR SPORT(ディーゼル車)。

キーを取り出さずにドアを解錠&施錠、クルマの始動も。

▶スマートエントリー(全ドア/アンサーバック機能付)&スタートシステム(スマートキー2個)

スマートキーをポケットやバッグに携帯していれば、キーを取り出すことなくドアハンドルを軽く握るだけで解錠、ドアハンドルのセンサーに触れるだけでドアを施錠します。エンジン始動もブレーキを踏みながらスイッチを押すだけで簡単に行えます。

■スマートエントリーは、株式会社ユーシンの商標です。
▲注意：植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので、詳しくは販売店におたずねください。



■写真はZH(ハイブリッド車)。

おもてなしの空間を演出。

▶イルミネーテッドエントリーシステム

ドアロック解除などに連動して室内照明が点灯。ドライバーや同乗される方を快くお迎えします。

[スタートスイッチ・ルームランプは全車に標準装備。]

インサイドドアハンドル・フロント&セカンドシート足元はZX、GR SPORTに標準装備]



■写真はZH(ハイブリッド車)。

ドライバーを華麗にお迎え。

▶ドアミラー足元照明

スマートキーを携帯して近づくか、ドアロックを解除してクルマに乗り込む場合、ドアミラーの下部から光を照射。ドライバーを優しくお迎えします。



ドライバー3名分のポジションを記憶・再現。

▶マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー/運転席3メモリー付)

運転席に、3通りのステアリング、シート、ドアミラーの最適ポジションを記憶。スイッチひとつでその状態を呼び出せます。最適ポジションを自動再現するメモリーコール機能も設定しました。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



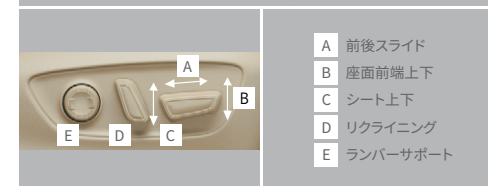
■写真はZH(ハイブリッド車)。

乗降時に、運転席が自動的にスライド。

▶パワーイージーアクセスシステム(運転席)

乗降時、ステアリングのオートチルトアウェイ&リターン機能と連動して、運転席が自動的にスライド。スムーズな乗り降りをサポートします。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



- A 前後スライド
- B 座面前端上下
- C シート上下
- D リクライニング
- E ランバーサポート

■写真はZH(ハイブリッド車)。 ■写真は運転席。

体格に合わせてシートを電動調整。

▶フロント8ウェイパワーシート (運転席2ウェイ電動ランバーサポート付)

フロントシートには、前後スライド、リクライニング、シート上下、座面前端上下の各調整を無段階に電動で行えます。また運転席は、腰部を支えるランバーサポートの前後調整もスイッチ操作で可能。体型に合ったドライビングポジションが選択できます。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■シートの操作方法については、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。



■ ヒーター加温箇所



フロントシートヒーター
コントロールスイッチ
■写真はZX(ハイブリッド車)。

セカンドシートヒーター
コントロールスイッチ
■写真はZX(ハイブリッド車)。

寒い日はもちろん、
夏の冷房中にも効果を発揮。

▶快適温熱シート

(フロントシート・セカンドシート左右席)

長時間のドライブで負担のかかりやすい肩や腰、寒い日や夏の冷房中に冷えやすい脚部に快適なぬくもりを伝えます。HI-MID-LOの3段階切替が可能なほか、状況に応じて作動するオートモード付です。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



■ ヒーター加温箇所

■写真はZX(ハイブリッド車)。



吸い込みイメージ



フロントシート
ベンチレーションスイッチ
■写真はZX(ハイブリッド車)。

セカンドシート
ベンチレーションスイッチ
■写真はZX(ハイブリッド車)。

吸い込み方式によって、短時間で涼しく。

▶シートベンチレーション

(フロントシート・セカンドシート左右席)

背もたれ面と座面にシート表皮の熱気を吸い込むことで涼感をもたらすベンチレーション機能を設定。HI-MID-LOの3段階切替が可能なほか、状況に応じて作動するオートモード付です。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

ステアリング全周に
ヒーターがあるので快適。

▶ステアリングヒーター

寒い日のドライビングでも、快適な操作ができるようステアリングヒーターを採用しました。

[ZX、GR SPORTに標準装備]



前後左右独立温度コントロールイメージ



フロントヒーターコントロールパネル



リヤヒーターコントロールパネル

乗員それぞれの快適温度に調節可能。

▶前後左右独立温度コントロールフルオートエアコン(S-FLOW)

運転席・助手席に加えて後席でも左右独立した温度設定が行えるフルオートエアコン。センサーで室温を感知し、吹き出し温度、風量を制御します。高効率の空調システムと、天井から足元まで設置した吹き出し口により、優れた冷暖房性能を実現。乗員一人ひとりに最適な心地良さを提供します。また、人が乗っていない後席の空調を自動で抑制するS-FLOW制御により、快適性と省燃費を両立します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■写真はZX(ハイブリッド車)。



■写真は作動イメージです。
■写真はZX(ハイブリッド車)。



室内を快適な空気環境へ。

▶ナノイー X^{*1}

ナノイーXは、ナノイーに比べて、効果の元であるOHラジカルをより多く含む微粒子イオンです。センターレジスターの運転席側のエアコン吹き出し口から室内へ放出され、車室内を快適な空気環境に導くナノイーがさらに進化しました。

[ナノイーの技術]

＜お肌や髪にやさしい弱酸性＞

＜ウイルス^{*}・菌^{**}の抑制＞

＜脱臭^{***}＞

★、★★、★★★車室空間での試験による約1時間の効果であり、実使用環境・実使用条件での結果ではありません。*2*3*4

●効果には個人差や作動条件による差があります。

*1. nanoe(ナノイー)=nano-technology+electric最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”のこと。 *2. 試験機関：(一財)日本食品分析センター／試験方法：実車において付着したウイルス感染価を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対象：付着したウイルス／試験したウイルスの種類：1種類／試験結果：1時間で99%以上抑制。第20073697001-0101号。報告書日付：2020年12月4日 *3. 試験機関：(一財)日本食品分析センター／試験方法：実車において付着した菌数を測定／抑制の方法：ナノイーを放出／対象：付着した菌／試験した菌の種類：1種類／試験結果：1時間で99%以上抑制。第15038623001-0101号。報告書日付：2015年5月12日 *4. 試験機関：パナソニック ホールディングス株式会社プロダクト解析センター／試験方法：実車において布に付着させたタバコ臭を6段階臭気強度表示法による検証／脱臭の方法：ナノイーを放出／対象：付着したタバコ臭／試験結果：1時間で臭気強度1.8以上低減。BAA33-150318-M35。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。 ■使用環境によってはナノイーの効果が十分に得られない場合があります。



デジタルミラーモード



鏡面ミラーモード ■写真はサードシートを使用した状態です。

後方の安全確認をサポート。

▶デジタルインナーミラー

車両後方カメラの映像をインナーミラー内のディスプレイに表示。切替レバーを操作することで、鏡面ミラーモードからデジタルミラーモードに切り替えることができます。ヘッドレストや荷物などで視界を遮られずに後方を確認することが可能です。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■走行前に必ずミラーの調整を行ってください。走行中は、デジタルインナーミラーの位置やディスプレイに表示される映像を調整しないでください。また、外部光による反射でディスプレイが見えにくい場合には、鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■体調・年齢などにより、ディスプレイに表示される映像に焦点が合うまで時間がかかる場合があります。また着雪や雨滴、汚れ等により映像が見づらくなる場合があります。その場合には鏡面ミラーモードに切り替えてください。 ■夜間や暗い場所などでは、映像の明るさを自動的に調整するため、特有のちらつきが発生する場合があります。 ■写真はZX(ハイブリッド車)。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

居心地を高めるゆとりを提供。

▶くつろぎの居住スペース

車両サイズは大きくせず、シートの構造・配置を見直すことで、優れた居住性を確保。なかでもセカンドシートは、フロントシートバックの薄型化により、乗員の膝まわりにゆとりのスペースをもたらします。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

頭上に心地いい開放感を。

▶チルト&スライド電動ムーンルーフ(UVカット機能付プライバシーガラス&挟み込み防止機能^{*1}・リモコン機能付)

スイッチひとつで簡単に開閉。室内に爽やかな風と光を採り込めます。さらに音声認識操作^{*2}にも対応しています。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*1. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。 *2. T-Connectスタンダード契約が必要です。



HDMI端子

■写真はZX(ハイブリッド車)。

後席で楽しむ、迫力の大きな画面。

▶リヤシートエンターテインメントシステム

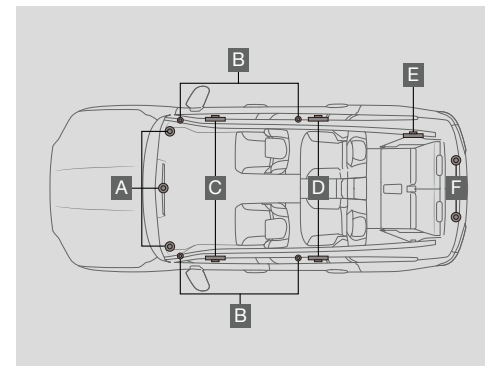
フロントシートバック左右に、高精細11.6型ディスプレイ(FHD^{*3})を搭載。前席と後席で共通のコンテンツを視聴できる連動モードと、異なるコンテンツを視聴できる独立モードを設定しています。ディスプレイの角度(−5°~30°)を調整できるため、見やすい角度で視聴が可能です。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*3. 入力ソース、メディアによって画質は異なります。

[Full High Definition]

■後席個別再生可能な音楽・映像ソースの組み合わせは限られます。



■イラストはZX(ハイブリッド車)。



力強く表情豊かな音響空間を実現。

▶JBLプレミアムサウンドシステム

(14スピーカー/12chオーディオアンプ)

ランドクルーザーの重厚かつ洗練された室内空間に合わせて、14のスピーカーを最適にレイアウトし、高性能なJBL専用アンプを搭載。精緻な音質チューニングにより、インパクトのある低域、表情豊かな中域、伸びやかな高域を実現しました。さらに、前席と後席にJBLの代名詞でもあるホーンツイーターを採用するなど、室内全体に力強く表情豊かなサウンドが響く設計としています。

A JBL 8cmワイドディスプレイ・スピーカー

B JBL 2.5cmホーンツイーター

C JBL 20cm×23cmミッドウーハー

D JBL 15cmミッドウーハー

E JBL 22.4cmサブウーハー^{*4}

F JBL 8cmサテライト・スピーカー

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*4. ディーゼル車はデッキサイド左側に装着されます。 ■“JBL”はHarman International Industries, inc.の商標です。 ■日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にロゴを冠しています。 ■トヨタ自動車(株)と複数の日本オーディオ協会会員企業による協業によりハイレゾ定義に準拠した製品となっております。一部スピーカーの変更/オーディオの変更をした際には、ハイレゾ音質をサポートしません。



サードシート使用時(左:フレキシブルデッキボード使用状態、右:フレキシブルデッキボード跳ね上げ状態) サードシート格納時(左:フレキシブルデッキボード使用状態、右:フレキシブルデッキボード跳ね上げ状態)

確かな積載力で、過酷な移動を支える。

▶大容量のラゲージスペース

使い勝手に優れた広大なスペースをラゲージに確保。ゴルフバッグ(9.5インチ)はセカンドシートを使用した状態でも、ハイブリッド車(7人乗り)なら4つ、ディーゼル車(5人乗り)なら5つ積むことができます。また、ハイブリッド車(7人乗り)には、利便性の高いフレキシブルデッキボードを設定。ボードを展開して荷室を上下2段に分割できるほか、跳ね上げれば高さのある荷物も積載可能です。さらにサードシートを前に倒せば、長尺物もスムーズに積めるフラット空間が生まれます。幅広い用途に応え、移動をタフにサポートします。

■すべての数値は社内測定値であり、シート形状および測定箇所により異なります。

■ゴルフバッグの形状によっては収納できない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。 ■写真はZX(ハイブリッド車)。

■標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。 ■積載物のサイズや形状によっては入らない場合や、ご注意いただきたい項目があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。 ■シートの操作方法については、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。 ■写真は合成です。 ■装備類の詳しい設定は、P54-55の主要装備一覧表をご覧ください。



■写真はZX(ハイブリッド車)。ヒッチメンバー装着車。

足を出し入れするだけで、簡単開閉。

▶ハンズフリーパワーバックドア

(イージークローザー・挟み込み防止機能^{*1}・停止位置メモリー機能・クローズ&ロック[ウォークアウェイ]機能^{*2}付)

スマートキーを携帯していれば、リヤバンパーの下に足を出し入れするだけで、バックドアが自動開閉。両手が荷物でふさがっているときなどに便利です。またバックドア下端部にあるスイッチでの操作も可能。さらに、停止位置の記憶のほか、予約操作を行ってクルマから離れると、バックドアのクローズと全ドアの施錠が自動で作動する「クローズ&ロック(ウォークアウェイ)機能」も搭載しています。

[ZXに標準装備]

※1. 挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み込みを検知できない場合があります。開閉時には十分にご注意ください。

※2. クローズ&ロック(ウォークアウェイ)機能は販売店での設定が必要となります。

■ハンズフリーパワーバックドアについては、作動条件についてご注意ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



■写真はGR SPORT(ディーゼル車)。

荷室を隠し、プライバシーを保護。

▶トノカバー(脱着・巻き取り式)

ラゲージスペースをしっかり覆い隠したい際に役立ちます。[ZX(ディーゼル車)、GR SPORT(ディーゼル車)に標準装備。ハイブリッド車に販売店装着オプション]



■写真はZX(ハイブリッド車)。



TOYOTA ORIGINAL
Accessory

トヨタ純正用品
(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

トレーラーヒッチ(販売店装着オプション)

※写真は当該車両とは異なります。

レジャーをサポートするアイテム。

▶ヒッチメンバー

ジェットスキーやオートバイなどを載せたトレーラーを牽引し、レジャーをサポートします。トレーラーの牽引には、販売店装着オプションのトレーラーヒッチが別途必要となります。

[全車にメーカーオプション]

※ヒッチメンバーを選択した場合、リヤバンパー形状が異なり、カバー付となります。

■トレーラーヒッチについて、詳しくはACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。



セカンドシート使用＋サードシート両側格納状態



セカンドシート片側前倒し＋サードシート両側格納状態



セカンドシート前倒し＋サードシート両側格納状態



セカンドシートタンブル＋サードシート両側格納状態

用途に合わせて、幅広く対応。

▶多彩なシートアレンジ

乗員人数や荷物の量に合わせて柔軟に対応できます。



簡単操作で乗降性を高める。

▶セカンドシートタンブル機構

セカンドシートは、ワンアクションで簡単に折りたたみが可能。後方からも操作しやすいグリップ形状を採用しています。

サードシート（電動）作動イメージ



スイッチを長押しするとシートバックが自動で格納開始。



シートバックに連動し、ヘッドレストも自動で格納。



ヘッドレストを格納したシートバックが自動で前に倒れる。



格納完了。

電動で格納・復帰。

▶5:5分割格納サードシート

（電動[リクライニング機能・センタートレイ付]）

スイッチを押すだけで、サードシートが電動で格納・復帰。スイッチはラゲージ左側、リヤドア後方両側に設定し、室内側またはラゲージ側、どちらからでも操作できます。ヘッドレストも格納作動に連動して自動可倒します（復帰は手動）。

[ハイブリッド車に標準装備]



リヤドア後方スイッチ（左側）



ラゲージ側スイッチ



㊤ オーバーヘッドコンソール



㊦ グローブボックス (ランプ・キー付)



㊦ センタークラスターボックス&おくとだけ充電*



■写真はZX (ハイブリッド車)。



■写真はZX (ハイブリッド車)。



㊦ フロントコンソールカップホルダー (2個)



㊦ 2段式センターコンソールボックス (脱着トレイ付)*1



㊦ フロント・リヤドアポケット&ボトルホルダー (左右各1本)
上:フロント 下:リヤ



㊦ セカンドシートセンターアームレスト
(カップホルダー2個付)*2



㊦ サードシートサイドトリムポケット&
カップホルダー (左右各2個)*3

使い勝手を高めるスペースを室内各所に。

▶便利な収納の数々

*1. GXに標準装備。 *2. ZX、GR SPORTに標準装備。 *3. 5人乗りはラグージュルームに装着されます。

■写真の㊤、㊦、㊦、㊦、㊦、㊦、㊦はZX (ハイブリッド車)、㊦はGX。

おくとだけ 充電

スマートフォンなどを、
ワイヤレスで充電。

▶おくとだけ充電*

スマートフォンや携帯電話を、フロントコンソール内に設置した充電エリアに置くだけで充電が行えます。

■ご利用は、ワイヤレス充電の規格Qi (チー) の認証を取得した機器 (ただし、規格Qi2が規定するMagnetic Power Profile [MPP] には非対応)、もしくはQiに対応したアクセサリを装着した機器などに限られます (ただし、Qi2に対応した金属リング等のアクセサリを装着した場合は動作が不安定になり、充電が停止する場合があります)。Qi認証の取得の有無はWireless Power Consortiumのホームページでご確認できます (<https://www.wirelesspowerconsortium.com/>)。 ■トレイ寸法 (タテ約148mm×ヨコ約84mm) を超えるQi対応機器 (アクセサリ類を含む) は、トレイに置くことができないため、充電はできません。Qi対応機種の種類によっては、トレイ寸法以内でもトレイに置けないことがあります。 ■機器に装着するカバーや機種によっては正常に作動しない場合やご注意ください項目があります。ご使用になる前に必ず取扱説明書をご覧ください。 ■「おくとだけ充電」、「おくとだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

▲注意: 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくとだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電動作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

いつでも冷たい飲み物を。

▶クールボックス

センターコンソールボックス内に設置する保冷庫です。ペットボトル飲料などを保冷することができます。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

※ディーゼル車はハイブリッド車に比べて深底仕様になっています。

電力供給時間

約4.0日

(ガソリン満タン/消費電力400W時)

※ランドクルーザー“300”の場合。

ガソリンを
電気に変換!
長期間の災害時に
役立つ電源!

センターコンソールボックス後部

ラゲージ左側

停電などの非常時にも電気製品が使える。

▶アクセサリコンセント(AC100V・1500W/非常時給電システム付/センターコンソールボックス後部・ラゲージ左側各1個)

コンセント(AC100V・1500W)をセンターコンソールボックス後部とラゲージ左側に設置。非常時給電システムを使用することで、災害などによる非常時に電力が必要なとき、車両の走行機能を停止した状態で、燃料残量警告灯が点灯するまで、AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用できます。

[ハイブリッド車に標準装備]

ドアと窓を閉めたまま電源コードを出して給電。

▶外部給電アタッチメント

野外でも安心して給電できるよう、ドアと窓を閉めたまま電源コードが出せる外部給電アタッチメントを設定。車内への虫などの異物の侵入や、雨天時の水の浸入を予防します。

[ハイブリッド車に標準装備]

コンセントを安全にお使いいただく上での注意事項

●AC100Vで消費電力の合計が1500W以下の電気製品を使用してください。規定容量を超える電気製品を使用すると、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。 ●複数の電気製品に給電する場合、電気製品によっては正常に作動しない可能性があります。その場合は、単独で電気製品を使用してください。 ●使用する電気製品によっては、大きな電流が流れ、瞬間電力が1500Wを超える場合があります。この場合、保護機能が働き、給電機能が停止することがあります。

■正しく作動しないおそれがある電気製品

次のようなAC100Vの電気製品は、消費電力の合計が1500W以下でも正常に作動しないおそれがあります。 ●起動時の電力が大きい電気製品 ●取扱説明書などに記載されている消費電力よりも大きな供給電力を必要とする電気製品 ●精密なデータ処理をする計測機器 ●ざわめて安定した電力供給を必要とする電気製品 ●タイマー設定する機器など、コンセントの出力が連続して必要な電気製品

●アイドリングストップ条例について

駆動用電池の残量減少などにより、自動でエンジンが起動し、充電を行います。一部の自治体では、駐車または停車中にエンジンを始動した場合、条例にふれる可能性があります。アクセサリコンセント、非常時給電システムの使用については関係する自治体に確認した上で、適切に使用してください。

■接続する電気製品について

●使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項を必ずお守りください。 ●車両の状態によっては、一時的に給電機能が停止することがあります。 ●工場出荷時、車両側の電源周波数は、50Hzに設定されています。コンセントと電源周波数が異なる電気製品を使用しないでください。誤作動や故障などの原因になるおそれがあります。電気製品によっては、電源周波数の切りかえ(50/60Hz)機能があるので、車両と電気製品の電源周波数を同じにしてください。車両側の電源周波数切りかえが必要な場合は、トヨタ販売店にご相談ください。 ●コンセントは、照明器具などの電気製品と直接接続して使用するものです。家屋などへ電気を供給する発電機として使用しないでください。また、家屋などに設置されている非常時の給電システム(外部電源と接続ができる専用設備、外部電源からの供給回路が電力会社からの電気配線と分離されている設備など)に使用する場合は、当該システムの製造業者または販売業者に相談ください。 ●駆動用電池の残量減少により、自動的にガソリンエンジンが作動します。車庫内など換気が悪い場所や囲まれた場所(雪が積もった場所)などでは、酸素欠乏や排気ガスの充満、滞留を防ぐため、給排気を可能とする関連装置などを適切に設置して、使用してください。設置できない場合は使用しないでください。 ●暖房器具などの電気製品を使用して車中に泊まる際は、十分注意してください。給電システムの自動停止などにより、電気製品が意図せず停止するおそれがあります。

▲注意: ベースメーカー(植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペースメーカー/バルスジェネレータ)装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方をお願いしてください。 ●給電中は車内にとどまらないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。 ●ものを取るときなどに、ラゲージルームなどを含めた車内に入り込まないでください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



トヨタの給電について
詳しくはこちら



インストルメントパネル下部

センターコンソールボックス後部



サードシートアームレスト(左側)

サードシートアームレスト(右側)

車内で気兼ねなく、デバイスを充電。

▶充電用USB Type-C端子

(インストルメントパネル下部1個・センターコンソールボックス後部2個・サードシートアームレスト左右各1個)

前席に加え、セカンドシートやサードシートまで、室内各所に最大5個の充電用USB Type-C端子を設定。スマートフォンやタブレットを気兼ねなく充電できます。

[インストルメントパネル下部(1個)は全車に標準装備。センターコンソールボックス後部(2個)はZX、GR SPORTに標準装備。サードシートアームレスト左右(各1個)はハイブリッド車に標準装備]

■DC5V/3A(消費電力15.75W)の電源としてご使用ください。

■写真はZX(ハイブリッド車)。



インストルメントパネル下部



センターコンソールボックス後部

多様な電源を車内に設置。

▶アクセサリソケット(インストルメントパネル下部・センターコンソールボックス後部各1個)

多様な用途に使えるDC12Vのアクセサリソケット。フロントには全車標準装備。ディーゼル車にはセカンドシートの乗員向けにも設定しています。

[インストルメントパネル下部は全車に標準装備。センターコンソールボックス後部はディーゼル車に標準装備]

■写真はZX(ディーゼル車)。

PERFORMANCE

走行性能

地球上を走破する、強靱な走行性能。

長きにわたり継承してきた強くしなやかな体躯に、先進技術を携えて。
圧倒的な走破性で、道なき道を切り拓く。



悪路走破性を高めた、堅牢なプラットフォーム。

▶TNGAに基づく新プラットフォーム

トヨタフレーム車初^{*1}

強靱な骨格を支えてきた伝統のラダーフレームをTNGAの思想に基づき刷新。超高張力鋼板をフレームの適材適所に使用し、優れた堅牢性と高い剛性を確保しました。サイドレールとクロスメンバーの一部は、板厚・材質の異なる鋼板をレーザー溶接で接合し、質量効率を向上。強度と剛性は維持したまま、大幅な軽量化を実現しています。さらに、シャーシフレームと、ボディをつなぐゴムのばね剛性をこじり方向だけ高める新構造を採用し、モノコック車のようなフレームとボディの一体感を実現。高い操縦安定性と低周波振動を抑える快適な乗り心地をもたらします。また、進化だけでなく、ホイールベースは継承し、革新と伝統が共存するフレームに仕上げました。

*1. 2021年8月現在。

オフロードからオンロードまで、あらゆる走行シーンで性能を発揮。

▶フロント&リヤサスペンション

オフロード性能とオンロード性能を高次元で融合し、地球上のあらゆる道を気持ちよく走破できるサスペンションを新規開発しました。

■ダブルウィッシュボーン式独立懸架 フロントサスペンション

オフロードで力を発揮するストロークを確保しながら、アーム配置の最適化により、オンロードでは優れた直進安定性を発揮。コーナリング時のボディの傾きを抑制し、操縦安定性にも貢献します。

■トレーリングリンク車軸式リヤサスペンション

車軸式の強みの高い接地性により、凹凸の大きな道もしっかりとらえ、優れたオフロード性能を発揮。また、アブソーバーの配置を最適化し、オフロードだけでなく、オンロードでの安定性も確保しました。



剛性の向上と軽量化を両立。

▶高剛性・軽量ボディ

カウル部へのスポット打点増し打ちと、フロア部、ドア開口部への「構造用接着剤」の塗布により、高い剛性と操縦安定性を確保。さらに、高強度で軽い超高張力鋼板（ホットスタンプ材^{*2}等）を適用拡大したほか、ボンネット、フェンダー、ルーフ、全ドアパネルをアルミニウム製にすることで、大幅な軽量化と優れた衝突安全性を両立しました。

*2. 熱を使ったプレス加工により高い強度と軽量化を実現する部材。

どんな道を走っても感じる、心地よい静けさ。

▶静粛性の追求

ボディの広範囲に遮音材・吸音材を最適配置。ウインドシールドガラスの低段差化やフロントピラーの外形最適化により、風切音も抑制。また、ハイブリッド車にはエンジンおよび吸排気系のこもり音をスピーカーからの制御音で打ち消し、静粛性を向上させる「アクティブノイズコントロール」^{*3}を採用しています。

*3. 次のような場合、アクティブノイズコントロールが正常に作動しなくなります。 ●スピーカー周辺に物を置く ●マイクの穴をふさぐ など

ボディを保護し、空気抵抗を低減。

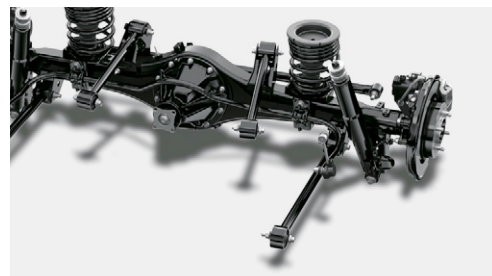
▶GFRPアンダーカバー 世界初^{*4}

高強度かつ軽量のGFRP（ガラス繊維強化プラスチック）を、アンダーカバーの素材として世界で初めて採用。オフロードでのボディ下部の保護と優れた走破性を実現しました。また、床下をフラットにすることで空気抵抗を低減し、操縦安定性と燃費性能の向上にも貢献します。

*4. 2021年8月現在、トヨタ自動車（株）調べ。



フロント



リヤ



信頼性・耐久性・悪路走破性を守り抜くハイブリッドシステム。

▶3.5L ハイブリッドシステム

ランドクルーザーシリーズ国内初*1

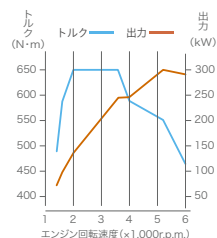
ランドクルーザーが誇る信頼性・耐久性・悪路走破性を、電動化においても継承。応答性に優れたモーターと大排気量ツインターボエンジンを融合したパラレルハイブリッドシステムを新たに採用しました。

システムがもたらす高出力・大トルクを確実に路面に伝えるときにも、シチュエーションに応じてエンジンのみ、モーターのみへの走行の切り替えをシステムが最適にコントロールします。低速においてはレスポンスのよいリニアな発進・加速を、アクセル踏み込み時や高速域ではトルクを活かした力強く伸びのある加速を実現。さらにオフロードでは、マルチテレインセレクトの各モードと連携し、繊細なアクセル操作が要求される岩場やダート・深雪路などでモーターのみの走行も一部可能に。高い走破性とコントロールのしやすさを兼ね備えています。

さらに、オルタネータとスタータを標準装備し、万が一ハイブリッドシステムが停止した場合にもスタータでエンジンが始動。オルタネータで発電した電力を12V補器バッテリーへ供給することでエンジンのみでの退避走行ができ、「どこへでも行き、生きて帰って来られる」走りを体現しています。

また、ドライバーのアクセル操作に素早く応答する10速ATもハイブリッド化に合わせて構造を適合し、トルクアップと省燃費性を両立させました。

*1. 2026年9月現在。



総排気量：3.444L
最高出力(ネット)：300kW (408PS) / 5,200r.p.m.
最大トルク(ネット)：650N・m (66.3kgf・m) / 2,000~3,600r.p.m.

圧倒的なパワーで、走破性と心地よい加速を両立。

▶3.5L V6ツインターボエンジン (V35A-FTS)

TNGAの思想に基づき、ランドクルーザー伝統の信頼性を継承した3.5L V型6気筒ツインターボエンジンを新開発。マルチホール直噴インジェクター付D-4STの採用やロングストローク化、バルブ挟角の最適化による高速燃焼と高効率ツインターボが力強い低速トルクと優れた過給レスポンスを生み出します。また、電子制御ファンカップリングを採用し、優れた燃費性能と静粛性に貢献。エンジントルクの応答制御を最適化し、早期に応答させることでドライバーの意図通りの駆動力を生み出し、圧倒的なオフロード走破性を達成するとともに、オンロードでは高回転域まで伸びやかで心地よい加速を体感できます。

さらに、エンジン燃焼で生成されるPM (粒子状物質) を捕集する新たな排気ガス制御システムを採用し、環境性能向上を実現しました。

■D-4ST: Direct injection 4 stroke gasoline engine Superior version with Turbo

3.5L V35A-FTS × HYBRID SYSTEM

システム最高出力*2 336kW (457PS)

システム最大トルク*3 790N・m (80.6kgf・m)



[ZX]

[GR SPORT]

車両重量2,690kgの場合

[GR SPORT]

車両重量2,700kgの場合

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

9.4 km/L

市街地モード : 6.4km/L

郊外モード : 9.9km/L

高速道路モード : 11.1km/L

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。

■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

*2. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。

*3. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できるトルク。社内算定値。



■写真はイメージです。

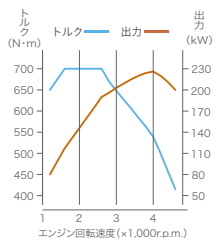
意のままの快適なドライビングを。

▶電動パワーステアリング

キックバック (悪路走行時などにステアリングに受ける衝撃) によって生じるハンドル取られの低減と、ステアリング操作に応じた最適な操舵力を実現。オフロード・オンロードにおける操縦のしやすさと疲れにくいステアリングフィールをもたらします。

強い負荷に耐えられる、高強度のユニットを採用した専用設計により、ランドクルーザー“300”として求められる高い信頼性を確保しています。

[ハイブリッド車に標準装備]



総排気量：3.345L
 最高出力〈ネット〉：
 226kW (307PS) / 4,000r.p.m.
 最大トルク〈ネット〉：
 700N・m (71.4kgf・m) / 1,600~2,600r.p.m.

3.3L F33A-FTV

[ZX]

[GR SPORT]

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

9.7 km/L
 市街地モード : 7.4km/L
 郊外モード : 9.7km/L
 高速道路モード : 11.1km/L

[GX]

WLTC 燃料消費率 (国土交通省審査値)

9.8 km/L
 市街地モード : 7.5km/L
 郊外モード : 9.8km/L
 高速道路モード : 11.2km/L

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。

■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

強大なトルクが、あらゆるシーンで
 爽快な加速を提供。

▶3.3L V6ツインターボディーゼルエンジン(F33A-FTV)

ピストン燃焼室、吸気ポート、インジェクターといったエンジン各部の構造を最適化し、高出力と優れた燃費性能を両立した3.3L V型6気筒ツインターボディーゼルエンジンです。走りの面では、新採用の変可変ノズル付2ウェイツインターボが、あらゆるシーンで爽快な加速感をもたらす過給性能を実現。低速域ではシングルターボの高レスポンスによる力強い加速に、高速域ではツインターボの大吸気量によるのびやかな加速に寄与します。また、電子制御ファンカップリングを新たに採用し、優れた燃費性能と静粛性に貢献。新技術の尿素SCR^{*1}-DPF^{*2}システムは、排出ガスのクリーン化に高い効果を発揮します。

●尿素SCRシステム: 尿素水溶液 (AdBlue[®]^{*3}) を尿素SCR触媒内に噴射することで、有害なNOx (窒素酸化物) を化学反応により窒素と水に還元する画期的な排出ガス浄化システムです。 ●一定の走行距離を目安に尿素水溶液 (AdBlue[®]) の補充が必要となります。 ●高品位尿素水「AdBlue[®]」: ディーゼルエンジン車の排出ガスに含まれるNOx (窒素酸化物) を低減するために用いられる化学品でJIS規格に適合したものです。

*1. SCR: Selective Catalytic Reduction *2. DPF: Diesel Particulate Filter *3. AdBlue[®]は、Verband der Automobilindustrie e.V. (VDA) の登録商標です。



■写真はZX (ハイブリッド車)。

ドライバーのアクセル操作に素早く呼応。

▶Direct Shift-10AT

V6ツインターボエンジンの性能を引き出すDirect Shift-10AT。10速化によるクロスステップの緻密な変速は、ダイレクトなフィーリングと、ドライバーのアクセル操作に素早く応じるリズムカルで気持ちのよい走りを生み出します。また、駆動力特性と変速タイミングの最適化を図り、ディーゼルエンジンでは低回転から盛り上がる力強いトルク感を追求。全体のギアレシオをワイドレンジ化することで、高速走行の燃費向上と、発進加速、オフロード性能の向上を実現しました。

路面環境を問わず、意のままの操舵感を。

▶操舵アクチュエーター付パワーステアリング

トヨタ初^{*4}

過酷な環境下での使用に耐える油圧式のパワーステアリングに電動式の操舵アクチュエーターを組み合わせました。応答性と操舵フィーリングを高め、低速時の優れた取り回しや悪路走行時のショック低減、ドライバーの操舵力軽減などに貢献します。

[ZX (ディーゼル車)、GR SPORT (ディーゼル車) に標準装備]

*4. 2021年8月現在。

様々な状況下で、思い通りに止まれる。

▶電子制御ブレーキシステム

ブレーキペダルの操作量をセンサーで検出し、最適な制動力を生み出す新たな電子制御ブレーキシシステムを採用。コントロール性、剛性感、応答性を高め、オンロード、オフロードを問わず、様々な状況下で思い通りに止まることが可能です。

マルチテレインセレクトの6つのモード

AUTO

ドライバーが自らモードを切り替えることなく、路面や走行シーンに応じた悪路走行性を実現。

DIRT



未舗装路、段差路など、起伏・凹凸の激しい路面で使用。

SAND



砂地、砂利道などの滑りやすい路面で使用。

MUD



泥濘路といったぬかるむ路面で使用。

DEEP SNOW



深雪路といった雪が阻む路面で使用。

ROCK



岩場など岩石の多い路面で使用。

■写真はGX。

最適な走行支援モードを選択可能。

▶マルチテレインセレクト

オフロード走行において、タイヤの空転によるスタックや、駆動力不足による失速が起りやすい路面状況に応じた走行支援を、6つのモード (AUTO/DIRT/SAND/MUD/DEEP SNOW/ROCK) から選択できるシステムです。選択したモードごとに駆動力、サスペンション、ブレーキ油圧を自動で統合制御し、走破性を確保。なかでも、各種センサーの情報から走行中の路面状況を推定し、駆動力を最適化するAUTOモードは、ドライバー自らモード切り替えをすることなく、走行シーンに応じた走破性能を引き出すことが可能です。

■選択可能モード

L4モード時：AUTO/SAND/MUD/ROCK

H4モード時：AUTO/DIRT/SAND/MUD/DEEP SNOW

■マルチテレインセレクトはオフロード走行を補助する装置です。

■マルチテレインセレクトについては、作動条件および走行条件についてご留意いただきたい項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。

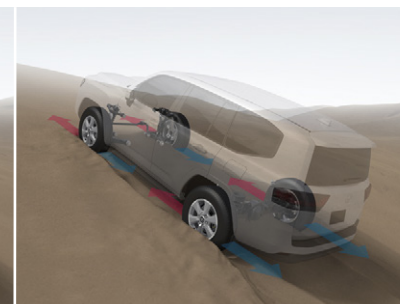
■マルチテレインセレクト画面とマルチテレインセレクトスイッチの写真はZX (ハイブリッド車)。



マルチテレインセレクト画面

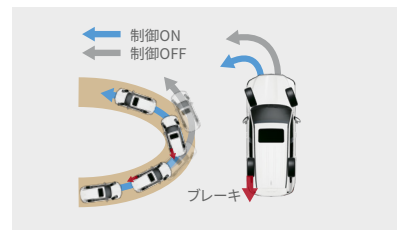


マルチテレインセレクトスイッチ



クローラコントロールシステムイメージ (スタック状態からの後退脱出)

■写真はGX。



ターンアシスト機能作動イメージ

[ターンアシスト機能について]

※トランスファーギヤ位置：L4、クローラコントロール作動時のみ作動します。

※ターンアシスト機能は一般走行には使用しないでください。

※車両の限界性能を高める装置ではありません。路面状況をよく確認した上で安全に注意して走行してください。

ステアリング操作のみで極低速走行に。

▶クローラコントロール (ターンアシスト機能付)

凹凸の大きいオフロードや滑りやすい路面を走行する際、アクセルやブレーキ操作をすることなく、ステアリング操作のみで極低速走行が可能です。ホイールスピンや車輪のロックを抑制するためスタックからの脱出能力が高く、駆動系への負荷も軽減。状況に応じて5段階の速度設定が可能です。また、マルチテレインセレクトで選択した走行モードに応じた駆動力や制動力も自動で制御します。さらに、クローラコントロール走行時に切り返しが必要なタイトコーナーに差し掛かった際、後輪内側のブレーキ油圧を制御することで回頭性を高めるターンアシスト機能付です。

■作動条件

トランスファーギヤ位置：L4

見えにくい車両周囲の状況確認をサポート。

▶マルチテレインモニター

[ZX、GR SPORTに標準装備]

オフロード走行時

車両周囲の状況確認を4つのカメラでサポートするシステム。フロント・サイド左右・リヤに搭載したカメラでとらえた映像をカメラスイッチで切り替えることで、ドライバーの死角になりやすい車両周辺の路面状況を確認できます。

■作動条件

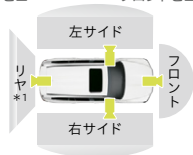
L4モード時/H4モード時+マルチテレインセレクトON状態



バックビュー&両サイドビュー



フロントビュー（前方拡大）



ワイドバックビュー&両サイドビュー



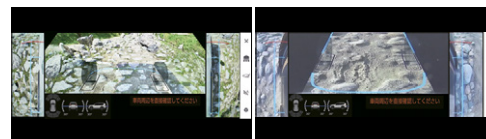
フロントビュー&両サイドビュー

※オンロード走行時の機能はP37のパノラミックビューモニターをご覧ください。

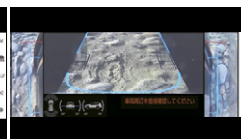
アンダーフロアビュー/アンダーフロアビュー（後輪）

トヨタ初*2

フロント画面表示中に車両を停止させ、画面内のスイッチを押すことで、アンダーフロアビューに切り替えできます。手前で撮影された過去のフロントカメラ映像に、現在の車両周辺の映像を合成することで、車両下の状態や前輪の位置が確認できます。さらに、車両を透過し、後輪周辺をクローズアップして大きく表示する新ビューを追加。タイヤ付近の状況や障害物との距離感を把握でき、スタックや行き止まりからの脱出に力を発揮します。



アンダーフロアビュー&両サイドビュー



アンダーフロアビュー（後輪）&両サイドビュー

バックアンダーフロアビュー

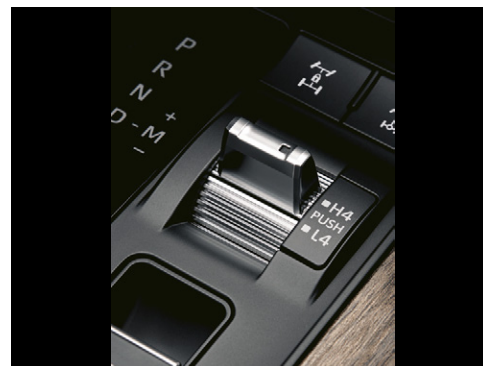
後退時に手前で撮影された過去の映像を合成することで車両を擬似的に透過し、後輪付近を表示。車両後方の障害物との位置関係の把握や、後輪と路面の確認を支援し、林間路、モーグル路、岩石路などでの走破性に寄与します。



バックアンダーフロアビュー&両サイドビュー

*1. Rポジションの時のみ映像表示可。 *2. 2021年8月現在。

■カメラが映し出す範囲は限られており、実際とは異なって見える場合があります。映像のみで判断せず、必ず車両の周囲の安全を直接確認しながら運転してください。 ■アンダーフロアビューは道路状況、車両状態および天候状態等によって車両位置やタイヤ位置を示す線がずれたり、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■一定速度を超えるとモニターにカメラ画像が表示されなくなります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■字光式ナンバープレートは装着できません。 ■写真は合成です。 ■写真の画面表示は機能説明のために通常の状態とは異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。



■写真はZX（ハイブリッド車）。

シーンに応じてトルク配分をコントロール。

▶フルタイム4WD（トルセン®LSD付トランスファー）

センターデフに、トルセン®*3LSD*4を採用。路面状況や走行状態に反応して、前後のトルク配分を最適にコントロールします。通常時のトルク配分「前40：後60」を、旋回加速時にはリヤ寄りにして優れたコーナリング性能を発揮。前後輪のいずれかがスリップした際にも瞬時に他方にトルクを配分し、車両の安定性回復に寄与します。

高いコントロール性を発揮。

▶トルセン®LSD（リヤ）

リヤタイヤのトラクション性能を確保するトルセン®LSDを採用。旋回加速時には後左右輪の荷重に応じて駆動力を最適に配分し、高いコントロール性能を実現。直進では路面状況の変化にレスポンスよく反応し、安定性の確保に貢献します。

[ZXに標準装備]

*3. “トルセン®”は株式会社JTEKTの登録商標です。

*4. LSD: Limited Slip Differential

下り坂での走行をサポート。

▶ダウンヒルアシストコントロール

エンジンブレーキだけでは十分減速できないような険しい急坂路を降坂する際、スイッチ操作により、4輪のブレーキを自動的に制御し、タイヤロックすることなく安定した降坂を支援します。スイッチで選択した車速を保ち、ブレーキやアクセルの操作に気を使うことなく、ステアリング操作に集中できます。

■作動条件

トランスファーギヤ位置: H4（車速4~30km/h以下で作動）



上り坂での走行をサポート。

▶ヒルスタートアシストコントロール

急な上り坂や滑りやすい上り坂で発進する時、ブレーキからアクセルへ踏み替える際に発生する車両の後退を、自動的にブレーキ制御することで緩和し、発進を容易にします。

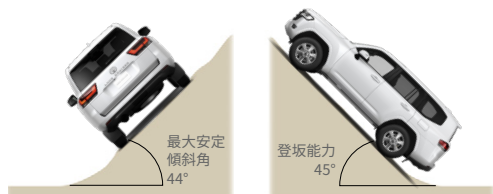


アクティブトラクションコントロール作動イメージ

スリップ状態から素早く脱出。

▶アクティブトラクションコントロール

雪道などのオフロードでスリップを検知すると、空転した車輪にブレーキをかけ、残りの車輪に駆動力を配分。悪路でも安定した走行を可能にします。



険しい傾斜も越えていける。

▶対地障害角

最大安定傾斜角44°、登坂能力45°と優れたオフロード性能を発揮。アプローチアングル、デパーチャーアングルなども本格オフローダーにふさわしい十分な値をマークしています。

*1. ZXはアプローチアングルが24°となります。

■数値は設計値です。 ■写真はGX。



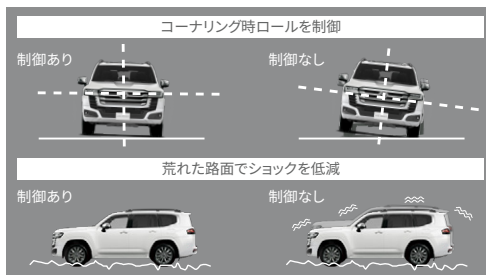
脱輪やスリップ時の切り札。

▶電動デフロック(フロント・リヤ)

左右輪のどちらかが岩石路や砂地、ぬかるみなどでスタックした際、左右を直結。空転する反対側のタイヤに駆動力を伝え、走破性を高めるシステムです。

[GR SPORT、GXに標準装備。電動デフロック(リヤ)はZXにメーカーオプション]

■写真はGR SPORT(ディーゼル車)。



AVS作動イメージ



NAVI・AI-AVS作動イメージ

オフロードでの姿勢維持と

コーナリング時の安定感を実現。

▶AVS*2 (NAVI・AI-AVS)

状況に応じて減衰力を自動制御するサスペンションシステムです。速く、連続的に減衰力を切り替え、大きなうねりと細かな凹凸が複合したオフロードを安心して走破できます。また、長時間走行しても疲れにくい、オンロードでのゆとりある乗り心地も両立させました。

減衰力モードは、ドライブモードセレクトスイッチで3段階に切り替えられ、L4モード選択時は不整地路に適した減衰力に切り替わります。さらに、ナビゲーションシステムを融合したNAVI・AI-AVSも搭載。ナビゲーションコンピュータより受信した車両前方のコーナー情報をもとに、あらかじめショックアブソーバーの減衰力を最適に制御し、コーナリング時の安定感をもたらします。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*2. AVS: Adaptive Variable Suspension System

ドライブモードセレクトの制御

[ZX、GR SPORT]

	パワートレイン	ステアリング	サスペンション (AVS)	エアコン
ECO	穏やかな加速	標準状態	標準状態	燃費優先
COMFORT	標準状態	標準状態	滑らかな乗り心地	標準状態
NORMAL	標準状態	標準状態	標準状態	標準状態
SPORT S	鋭い加速	標準状態	標準状態	標準状態
SPORT S +	鋭い加速	スポーツ制御	標準状態	標準状態
CUSTOM	各モードを自分好みの組み合わせに設定可能			

[GX]

	パワートレイン	ステアリング	エアコン
ECO	穏やかな加速	標準状態	燃費優先
NORMAL	標準状態	標準状態	標準状態
SPORT	鋭い加速	スポーツ制御	標準状態



ドライブモードセレクトスイッチ

■写真はZX(ハイブリッド車)。

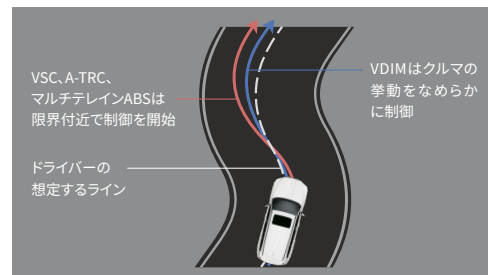
走りのテイストを自由に選択。

▶ドライブモードセレクト

ダイナミックな加速を楽しみたい、ゆったりと穏やかに走りたいなど、オンロードにおいて気分や走行シーンに合った走りを最大6つのモードから選択可能です。ドライバーの好みに合わせて制御をカスタマイズできるCUSTOMモードも新たに設定しました。

■作動条件

トランスファーギヤ位置:H4



VDIM制御イメージ図

「走る・曲がる・止まる」を統合的にコントロール。

▶VDIM

VDIM*3は、アクセル、ステアリング、ブレーキの操作量によるドライバーの走行イメージと、各種センサー情報による車両挙動との差を算出し、その差を縮めるように、VSC*4、A-TRC*5、マルチテレーンABS*6などを統合マネジメント。その結果、車両全方向の運動状態が限界前からシームレスに制御可能となり、高い予防安全性と連続するコーナーや滑りやすい路面での走行時にドライバーのイメージに近い、優れた運動性能を獲得します。

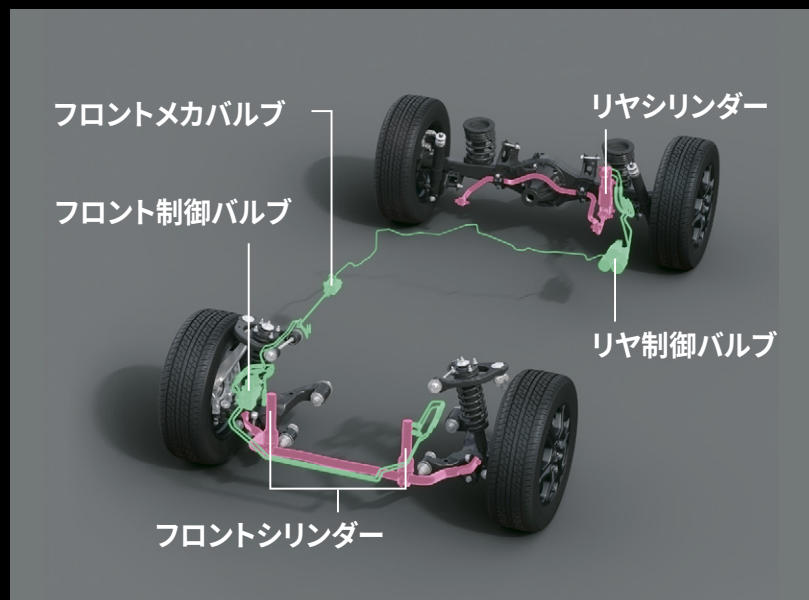
[ZX、GR SPORTに標準装備]

*3. VDIM: Vehicle Dynamics Integrated Management *4. VSC: Vehicle Stability Control *5. A-TRC: Active Traction Control *6. ABS: Anti-lock Brake System

■道路状況および天候状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



E-KDSSの効果 接地性や走破性の向上に寄与。



E-KDSSシステム図

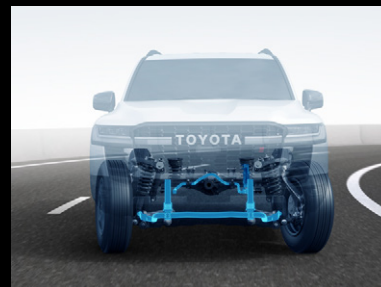
電子制御で、路面に最適なスタビライザー効果を提供。

▶E-KDSS^{*1} 世界初^{*2}

市街地での走行安定性とオフロードの走破性を高次元で両立させるサスペンション制御システムです。前後のスタビライザーを独立して電子制御し、路面状況や前後輪それぞれの状況に応じてより細かくスタビライザー効果を変化させます。

[GR SPORTに標準装備]

*1. E-KDSS: Electronic-Kinetic Dynamic Suspension System (エレクトロニック キネティック ダイナミック サスペンションシステム) *2. 電子制御により車両の状況判断し、自動的にスタビライザーのロック/フリーを切り替えるシステムを採用。2021年8月現在、トヨタ自動車(株)調べ。



スタビライザーロック時

スタビライザーの効力を発揮させ、コーナリング時の車体のロール(横揺れ)を抑えて安定性を向上。

■作動条件

オンロード(コーナリング)などで作動



スタビライザーフリー時

スタビライザーの効力をなくし、サスペンションを伸びやすくすることでタイヤを路面から浮きにくくし、フラット感、走破性を向上。

■作動条件

オフロード、オンロード(直進)などで作動

極限の環境下で鍛えた強靱な足回り。

▶GR SPORT専用 チューニングサスペンション

専用スタビライザーを設定した、GR SPORT専用設計です。オンロードでの意のままの走りとおフロードでの接地性・走破性を高次元に融合しています。さらに、ばね定数、アブソーバー減衰力を最適化するアップデートも行い、操縦安定性に磨きをかけました。

[GR SPORTに標準装備]



SAFETY

安全性能

様々なシーンでドライバーを支援。

Toyota Safety Senseをはじめ、安全装備が充実。

ランドクルーザーの「信頼」には、「安心・安全」も含まれている。



進化を続ける先進の予防安全パッケージ。

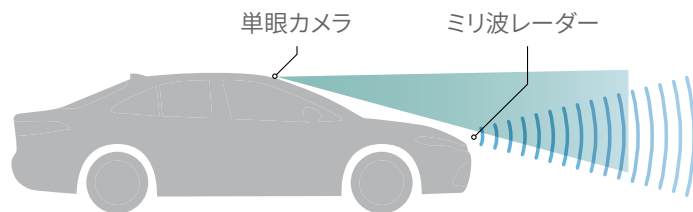
Toyota Safety Sense



POINT 1 先進機能が、多くの状況でドライバーをサポート。

- プリクラッシュセーフティ……………ぶつからないをサポート
- レーントレーシングアシスト……………高速道路のクルージングをサポート
- レーンディパーチャーアラート……………はみ出さないをサポート
- レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）……………ついていくをサポート
- アダプティブハイビームシステム／オートマチックハイビーム……………夜間の見やすさをサポート
- ロードサインアシスト……………標識の見逃し防止をサポート
- ドライバー異常時対応システム……………救命・救護をサポート
- プロアクティブドライビングアシスト……………安全運転をさりげなくサポート
- 発進遅れ告知機能……………先行車・信号出遅れ防止をサポート

POINT 2 2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



ランドクルーザー“300”は全車「セーフティ・サポートカーS〈ワイド〉」です。

セーフティ・サポートカーS〈ワイド〉（サポカーS〈ワイド〉）は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

⚠ Toyota Safety Senseを安全にお使いいただく上での留意事項説明

Toyota Safety Senseは予防安全パッケージです。ご契約に際し、Toyota Safety Senseおよびその各システムを安全にお使いいただくための留意事項についてご説明いたします。（ご使用になる際のお客様へのお願い） ■運転者には安全運転の義務があります。運転者は各システムを過信せず、常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ご自身の操作で安全を確保してください。 ■各システムに頼ったり、安全を委ねる運転をすと思うぬ事故につながり、重大な傷害におよぶか最悪の場合は死亡につながるおそれがあります。 ■ご使用前には、あらかじめ取扱説明書で各システムの特徴・操作方法を必ずご確認ください。 ■お客様ご自身でプリクラッシュセーフティの作動テストを行わないでください。対象や状況によってはシステムが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■ソフトウェアアップデート

Toyota Safety Senseは、DCMによる無線通信により、販売店に入庫することなく最新のソフトウェアに更新できます。

※ソフトウェアの更新がある場合、ディスプレイオーディオに通知画面が表示されます。画面の指示に従ってすみやかに更新してください。

※お客様の安全や車両の保安基準に関わる重大なソフトウェア更新が必要になった場合には、お客様の更新の許諾の有無にかかわらず、自動でソフトウェア更新を行うことがあります。また、この場合にお客様が許諾していなかった他の機能も含めて最新バージョンに更新される場合があります。

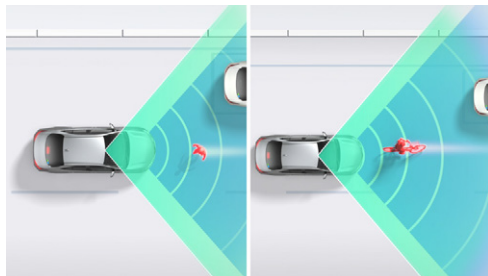
※ソフトウェアを更新すると、各機能の取り扱い方法が変わったり、機能が追加されることがあります。変更・追加された内容は、toyota.jp 内の取扱説明書ページにある最新の取扱説明書で確認することができます。 ※無線通信によるソフトウェアアップデートはT-Connect契約が必要です。

レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]の留意事項

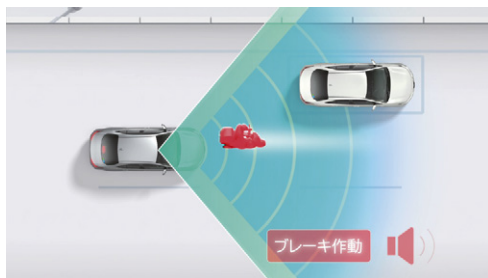
■レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。 ■故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。 ■安全性の観点から、ドライバーはステアリングを持ち続ける必要があります。手を放すと、レーントレーシングアシスト[LTA]が停止します。 ■例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]が正常に作動しないおそれがあります。 ●車線または走路の認識が困難なシーン（悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など） ●タイヤに変化がある時（応急用タイヤ、タイヤチェーン装着時など） ■例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート[LDA]、レーントレーシングアシスト[LTA]の作動をキャンセルする場合があります。 ●車線を見失った時 ●ドライバーの追加運転操作を検知した時（ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など） など ■レーンディパーチャーアラート[LDA]は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。ただし、レーントレーシングアシスト[LTA]支援中は約50km/h未満でも車線逸脱警報機能が作動します。 ■作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート[LDA]が作動しない、または安定して作動しない場合があります。 ●急カーブや急勾配を走行する時 ●車線幅が狭い、または変化している時 など ■レーントレーシングアシスト[LTA]が先行車に追従する支援を行う場合、先行車が車線を右、または左に片寄って走行、または車線変更した時は、先行車の位置に合わせて自車も片寄って走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。先行車がふらついた時は、自車もふらついて走行し、レーンをはみ出すおそれがあります。

ぶつからないをサポート。

▶プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・自転車[昼夜]・自動二輪車[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



■直進時の歩行者・自転車検知機能



■直進時の自動二輪車検知機能

直進時の衝突回避・被害軽減をサポート。

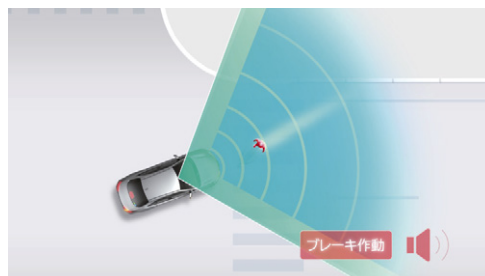
■直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車に対しては自車が約5~80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合もあります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。



[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右左折時、横断してきた歩行者や自転車も検知。]

交差点での検知にも対応。

■「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に横断してくる歩行者や自転車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

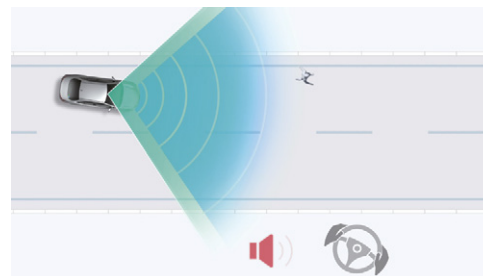
■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



交差点での出会い頭時の検知にも対応。

■「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能
交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。

■交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。
■プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



ドライバーによる回避操舵をきっかけに操舵と車線逸脱抑制をサポート。

■緊急時操舵支援機能

歩行者、自転車、車両、自動二輪車と衝突する可能性が高く、自車線内に回避するための十分なスペースがあるとシステムが判断した場合、ドライバーの回避操舵があった時、操舵支援を行い、車両安定性確保と車線逸脱抑制に寄与します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■回避するための十分なスペースがない、また、回避先に物があるとシステムが判断した場合には作動しません。 ■横断歩行者など一定以上の速度を持った対象には作動しない場合があります。



低速時の自車直前にいる歩行者、自転車、車両検知機能により衝突回避・被害軽減をサポート。

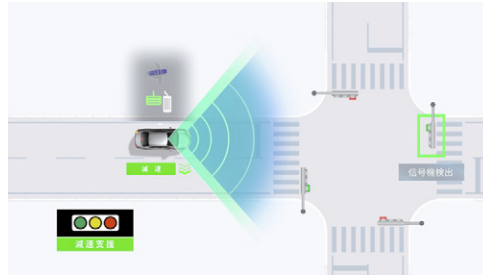
■低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合にはエンジン出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。

■パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。



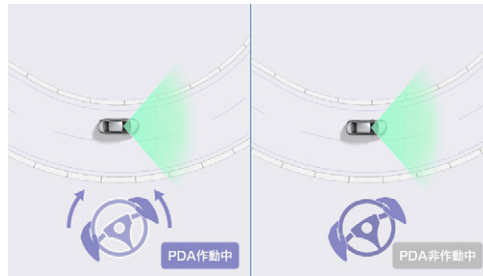
歩行者/自転車/駐車車両に対する支援 [操舵・減速制御]



右左折時減速支援



先行車・カーブに対する減速支援



車線内走行時常時操舵支援

安全運転をさりげなくサポート。

▶プロアクティブドライビングアシスト [PDA]

「歩行者の横断」「飛び出してくるかもしれない」など、運転の状況に応じたリスクの先読みを行うことで、危険に近づきすぎないよう運転操作をサポートし、ドライバーの安心につなげます。

[ハイブリッド車に標準装備]

■歩行者/自転車/駐車車両に対する操舵・減速支援

リスクを先読みし、危険に近づきすぎないようにステアリング・ブレーキ操作をサポートします。

■先行車に対する減速支援

先行車や隣接車の割り込みを検出した時、ドライバーのアクセルOFFに応じて、車間距離が近づきすぎないように緩やかに減速します。

■カーブに対する減速支援

前方のカーブに対して自車の速度が速いと判定した場合、ドライバーのアクセルOFFに応じて緩やかに減速します。

■右左折時減速支援

信号交差点への接近を検出した時、ドライバーのアクセルOFF、ウインカー操作に応じてあらかじめ減速を支援し、右左折時の操作余裕を確保します。

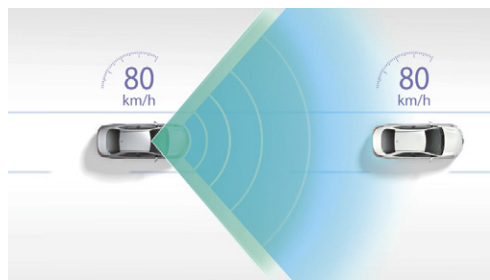
■車線内走行時常時操舵支援

ドライバーの操作を先読みして、ステアリングの反力を変化させることで、不要な操作の抑制や、操作遅れを防止し、スムーズな走行をサポートします。

■ PDA: Proactive Driving Assist

ついていくをサポート。

▶レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付)



■先行車追従機能

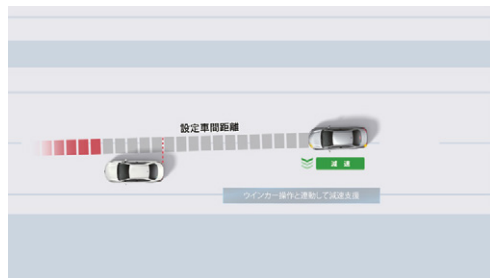
ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。

■車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。 ■設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。 ■高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

先行車との間にちょうどいい距離が設定できる。

■4段階の車間距離設定

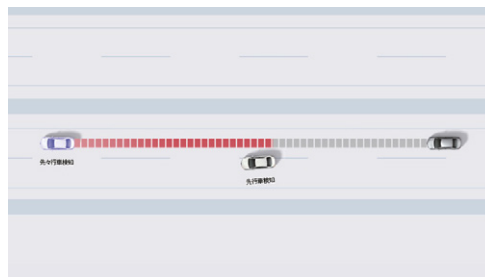
先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。



高速域での走行中も、スムーズな車線変更をサポート。

■車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。



高速道路の渋滞走行時など、運転負荷を大幅に軽減。

■先々行車検知

ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。



カーブを検知し、スムーズに曲がれるように減速。

■カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。コーナーに対する車速調整をより自然に実施することで違和感のないスムーズなコーナー走行を実現します。



高速道路のクルージングをサポート。

▶レーントレーシングアシスト [LTA]

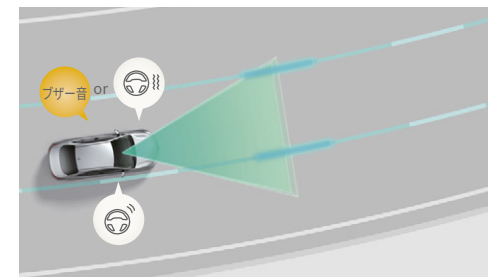
車線の中央を走行するために必要なステアリング操作の一部を支援します。

■車線維持支援機能

車線が見えにくい、または見えない場合も、先行車を追従してステアリング操作を支援します。カーブ走行性能の向上により、シーンに合わせて車線維持のトレース位置を変化させる制御を追加。例えば隣接車線の車両を追い抜いたり、路外の構造物との距離が近い場合などは、走路中央よりも回避側にトレース位置をオフセットします。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■ LTA: Lane Tracing Assist



はみ出さないをサポート。

▶レーンディパーチャーアラート [LDA]

車線をはみ出しそうな時は、ディスプレイ表示およびステアリングの振動または警報ブザーにより警告。ステアリング操作も支援*1します。

■車線逸脱警報機能 / 車線逸脱抑制機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。歩行者や駐車車両を避けるための意図的な車線逸脱と判断した場合は、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能の作動を抑える機能を採用しました。また、方向指示灯の点滅中であっても、隣の車線を走行中の車両と衝突する可能性があるとして判断した場合、車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能が作動し、音声でお知らせします。

[車線逸脱抑制機能はZX、GR SPORTに標準装備]

*1. ステアリング操作の支援はZX、GR SPORTに標準装備。

■ LDA: Lane Departure Alert



救命・救護をサポート。

▶ドライバー異常時対応システム

レーントレーシングアシスト[LTA]制御中にドライバーの無操作状態が継続している場合、音と表示と緩減速による警告でドライバーに操作を促すほか、ハザード・ホーン・ストップランプで車外に異常を報知しながら自車線内に減速停車し、自損・加害事故の回避・事故被害低減を支援します。停車後は、ドア解錠やヘルプネット®自動接続*1による救命要請も行い、早期のドライバー救命・救護に寄与します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*1. T-Connect契約とコネクティッドナビのオプション契約が必要です。初度登録日より5年間無料(6年目以降有料)です。

■ヘルプネット®はT-Connectに含まれるサービスです。T-Connectのご利用には別途契約が必要となります。 ■ドライバー異常時対応システムは自動車専用道路(一部を除く)を約50km/h以上で走行している場合に作動します。体調異常を直接検知できるわけではないため、システムが正常な運転操作と判定した場合は作動しません。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。



夜間の見やすさをサポート。

▶アダプティブハイビームシステム[AHS]

LEDの配光範囲を細やかに制御し、先行車や対向車に光が当たる部分だけを自動的に遮光するので、ハイビームでの走行頻度がより向上します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

■AHS: Adaptive High-beam System ■自車速度約15km/h以上で作動します。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



夜間の見やすさをサポート。

▶オートマチックハイビーム[AHB]

ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜間の歩行者などの早期発見をサポート。切り替え忘れを防ぐほか、手動操作の煩わしさも軽減します。

[GXに標準装備]

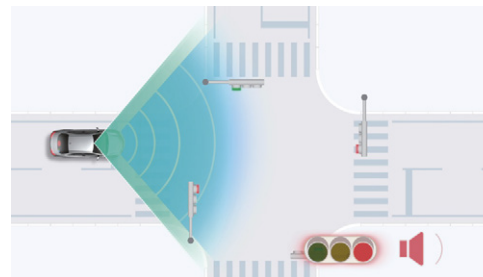
■AHB: Automatic High Beam ■自車速度約30km/h以上で作動します。 ■ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心掛けてください。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、作動しない場合やご利用にならない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



標識の見逃し防止をサポート。

▶ロードサインアシスト[RSA]

単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



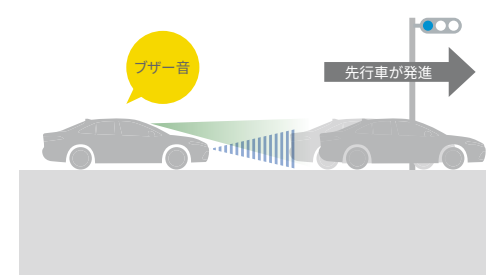
赤信号の告知機能

■赤信号の告知機能

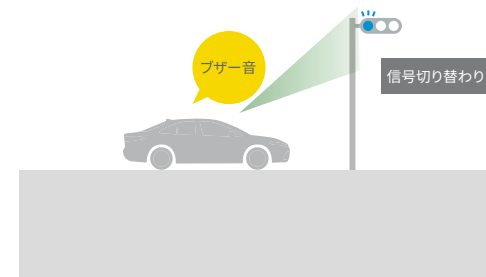
赤信号を認識している場合に、信号を見落として交差点に進入する可能性があるとしてシステムが判定した時には、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。

■RSA: Road Sign Assist

■道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



先行車発進告知



信号切り替わり告知

先行車発進時や信号切り替わり時のうっかり出遅れ防止をサポート。

▶発進遅れ告知機能[TMN]

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

■信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わった時の「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。

■TMN: Traffic Movement Notification ■右折矢印信号も検知可能です。 ■シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。シフトポジションが「N」の時、またはレーダークルーズコントロール機能で自車が停止した場合、さらにシフトポジションが「D」の時にブレーキホールドを使用した場合は、ブレーキペダルを踏んでいなくても作動します。 ■先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

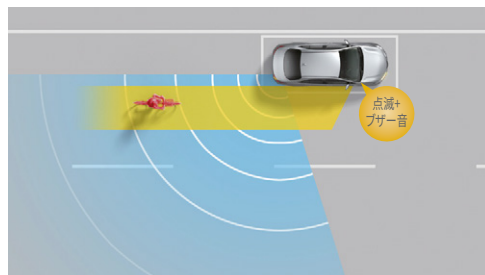


---インジケータ部

車線変更時の危険をお知らせ。

▶ブラインドスポットモニター [BSM]

走行中、ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約70m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラー内のインジケータが点灯、車両を検知した状態でウインカーを操作するとインジケータが点滅するとともにブザーが鳴り、より注意を喚起します。



停車・ドアオープン時

降車時の危険をお知らせ。

▶安心降車アシスト [SEA]

降車時、ブラインドスポットモニター [BSM] のセンサーを活用し、後方からの自転車を含む接近車両などを検知。開放後のドア、もしくは降車した乗員と衝突する可能性があるとしてシステムが判断した場合、ドアミラー内のインジケータを点灯させ注意を促します。また、ドアを開けようとした場合は、ブザー、ドアミラー内のインジケータの点滅、メーターの表示で乗員に告知します。



後方車両の接近をお知らせ。

▶後方車両接近告知

ブラインドスポットモニター [BSM] の後側方ミリ波レーダーで自車後方の車両を検知し、後方車両が接近した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ+カラーヘッドアップディスプレイ^{*1}表示や、ブザーにてお知らせ。インナーミラーへ視線誘導し、後方車両の回避要否の判断をアシストします。



至近距離の後方車両がいる場合

つながる安心でサポート。

▶周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)

後方車両が非常に接近した場合、マルチインフォメーションディスプレイ+カラーヘッドアップディスプレイ^{*1}表示と音声通知で警察もしくはヘルプネット^{®*2}への接続を提案。接続後、対処方法をお伝えします。また、ドライブレコーダー (前後方) 装着車ではイベント記録を実施します。状況を自動録画し、専用領域へ保存するので上書きされにくくなります。

[周辺車両接近時サポート (録画機能)] はZX、GR SPORT に標準装備



追突の可能性を後続車に注意喚起。

▶後方車両への接近警報

後方車両から追突される可能性が高い場合、ハザードランプを高速点滅させて後方車両に注意喚起します。それにより、追突事故の被害軽減に貢献します。

被追突時の2次衝突被害の回避・軽減に貢献。

▶セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応)

自車が停車中、追突される可能性が非常に高い場合、自車のブレーキを作動させることで、その後追突された場合に自車両を減速し、2次衝突被害の回避・軽減に貢献します。

■ BSM: Blind Spot Monitor ■ SEA: Safe Exit Assist ■ 検知対象の目安となる大きさは、ブラインドスポットモニターは小型の二輪車よりも大きな車両となり、安心降車アシストは自転車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケータが点灯する場合があります。 ■ 天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用にならない場合があります。 ■ ブラインドスポットモニター、安心降車アシスト、後方車両接近告知、周辺車両接近時サポート (録画機能・通報提案機能)、後方車両への接近警報、セカンダリーコリジョンブレーキ (停車中後突対応) はあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバーご自身で周囲の安全状況を直接確認してください。

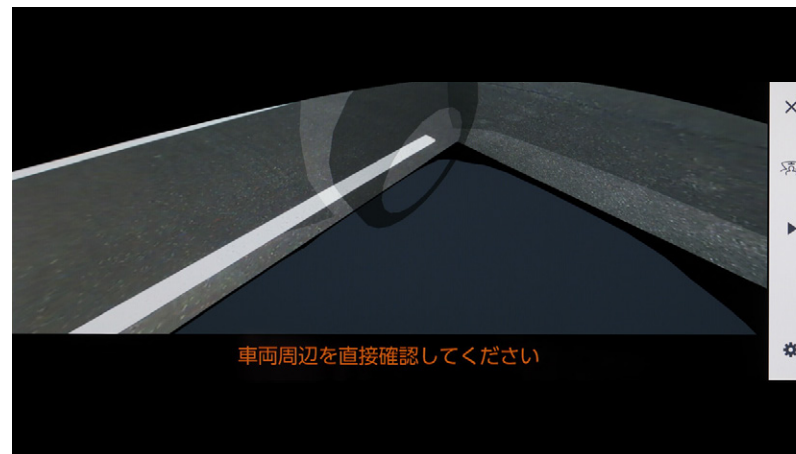


クルマを真上から見るように周囲を確認。

▶パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)

車両を上から見たような映像をディスプレイオーディオ画面に表示。運転席からの目視だけでは見にくい、車両周辺の状況をリアルタイムでしっかり確認できます。さらにクルマを透かして外を見るような映像で周辺を確認できるシースルービューや、車両を後ろ上方から見たような映像を表示し、車両側方の安全確認ができるサイドクリアランスビュー、狭い道での接触回避を確認できるコーナリングビューも採用。パノラミックビューモニター表示中に車両周辺の移動物を検知すると、ブザーと表示により、ドライバーに注意を喚起します。また、クリアな視界を保つため、バックカメラには洗浄機能が付いています。

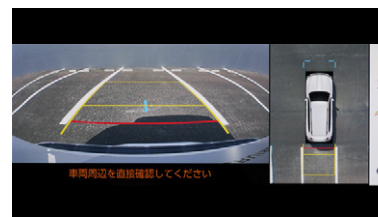
■字光式ナンバープレートは装着できません。



シースルービュー[Pポジション時]



ムービングビュー[Pポジション時]



パノラミックビュー&バックビュー

■シースルービュー

ボディやシートなどを透かして見たような透過表示により、車内から見た映像を表示。大きい画像で、目視できないエリアの周辺確認をサポートします。また、画面スイッチをタッチすることで、見たい箇所で静止可能。車両の周りを一周表示するムービングビューと画面スイッチで切り替えできます。

■サイドクリアランスビュー

車両前側を後ろから見たような映像を表示。狭い道でのすれ違いや路肩への幅寄せ時に、車両側方の安全確認をサポートします。

■コーナリングビュー

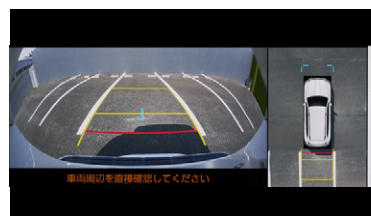
サイドクリアランスビュー表示中に、旋回時の運転操作に合わせて自動で車両を斜め後方から見たような映像を表示。狭い道で右左折時の安全確認や、車道に出る時の縁石乗り上げ防止をサポートします。

■床下透過機能(アンダーフロアビュー)

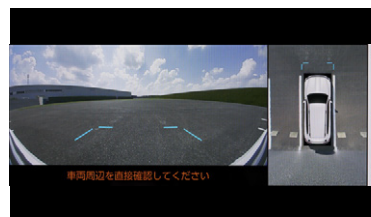
パノラミックビュー/サイドクリアランスビュー/コーナリングビュー表示中に、床下透過映像表示機能がONになっていれば車両直下およびタイヤ付近のアンダーフロア映像を表示して駐車やすり抜けをサポートします。

■音声操作対応

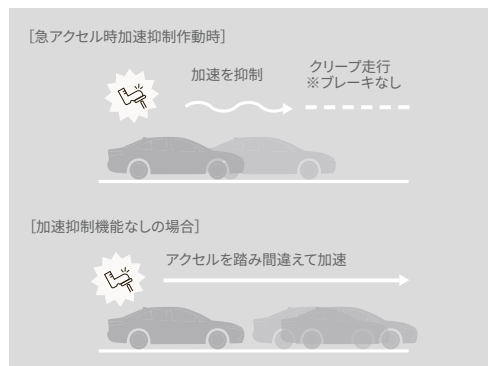
メインスイッチを押したり、画面上のスイッチを選択したりする代わりに、音声操作システムを使ってパノラミックビューを表示させることができます。



パノラミックビュー&ワイドバックビュー



パノラミックビュー&ワイドフロントビュー



障害物がないシーンでも、
ペダル踏み間違い時に加速を抑制。

▶プラスサポート(急アクセル時加速抑制)

[全車に販売店装着オプション]



トヨタ純正用品(販売店装着オプション)
トヨタ自動車(株)の取り扱い商品です。

■詳しくはACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUEをご覧ください。



シフト操作を間違えた時や後退時に、
速度を抑制して被害軽減に寄与。

▶ドライブスタートコントロール

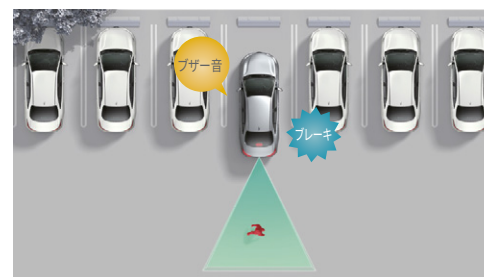
シフト操作時における急発進・急加速を抑制し、衝突時の被害軽減に寄与します。例えば、後退時に衝突して慌てたドライバーが、アクセルを踏み込んだままシフトを「R」から「D」へ変更した際、表示で注意を促し、エンジン出力/ハイブリッド出力を抑制。また後退時、必要以上にアクセルを踏み込んで速度が上がりすぎるのを防ぐために、エンジン出力/ハイブリッド出力を抑えます。



パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)



パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)



パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

静止物を検知し、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

アクセルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステム。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーで知らせる「クリアランスソナー」に、静止物との接触を緩和する機能を追加。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にエンジン出力を抑制し、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキが作動します。

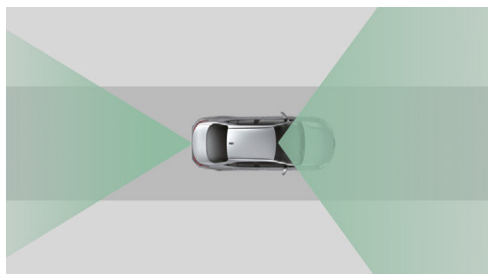
後方から接近する車両や歩行者を検知し、衝突被害の軽減に寄与。

▶パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)

▶パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)

駐車場から後退する際に、パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)は自車の左右後方から接近してくる車両をレーダーで検知。ドアミラー内のインジケータ点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。また、パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は自車後方の歩行者をカメラで検知。ディスプレイオーディオ画面内のアイコン点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。衝突の危険性がある場合は、自動的にブレーキ制御を行うことで接近車両や歩行者との衝突被害軽減を支援します。

■パーキングサポートブレーキ(後方接近車両)のレーダーは真後ろの車両を検知できないため、必ずバックモニターと合わせてご使用ください。〈パーキングサポートブレーキを安全にお使いいただく上での注意事項〉
■パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態等によっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。 ■安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。 ■ソナーおよびレーダー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。 ■運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。 ■パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。 ■パーキングサポートブレーキ(後方歩行者)は、歩行者以外の立体物に対しても作動することがあります。ブレーキ作動後はブレーキを踏んで周囲の確認をお願いします。 ■字光式ナンバープレートは装着できません。



録画範囲イメージ



前方映像イメージ

後方映像イメージ

もしもの時のトラブル回避をサポート。

▶ドライブレコーダー(前後方)

車載カメラの映像を内蔵メモリに録画。別のカメラを後付けすることなく前後映像を記録できます。常時録画だけでなくエアバッグ作動時の自動録画や音声認識による手動録画等、クルマと連携した便利な録画トリガーを採用しました。録画した映像はディスプレイオーディオの大屏幕ですぐに再生。USBメモリへの転送やWi-Fi*経由でスマートフォンへ転送し再生することも可能です*1。録画した映像は録画地点を地図上に表示することもできるので、場所から簡単に再生したい映像を見つけられます*2。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*1. スマートフォンへの転送・再生にはスマートフォンアプリ「My Drive Recorder Viewer」のインストールが必要です。 *2. 録画映像の地図表示はコネクティッドナビ利用時に使用できます。 ■ドライブレコーダー(前後方)は事故の検証に役立つことを目的の一つとした製品ですが、証拠としての効力を保証するものではありません。 ■映像が録画されなかった場合や録画されたファイルが破損していた場合による損害、故障や使用によって生じた損害については、弊社は一切責任を負いません。 ■録画した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。また、イタズラなどの目的では使用しないでください。これらの場合については弊社は一切責任を負いません。 ■詳細については取扱説明書をご覧ください。 ■機能 画角(水平):前方108°/後方62° 録画画素数:前方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約180万画素となります。)/後方200万画素(上下に黒帯が記録されるため、実映像は約130万画素となります。) ■画像のカメラ範囲はイメージです。 ■Wi-Fi*は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。



■写真はZX(ハイブリッド車)。

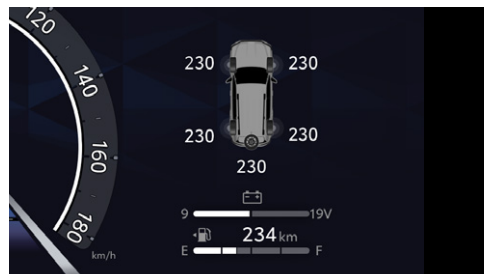
衝突時の被害を軽減するために。

▶SRSエアバッグ(フロントシート)+SRSニーエアバッグ(フロントシート)+SRSサイドエアバッグ(フロントシート・セカンドシート左右席)+SRSカーテンシールドエアバッグ(フロントシート・セカンドシート・サードシート*3)

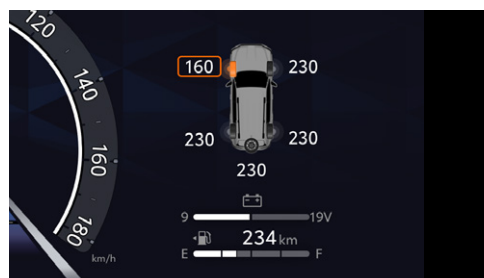
乗員を覆うように広がり衝撃を緩和します。

*3. 5人乗りは、フロント・セカンドシートのみとなります。

■SRS: Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置)
■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトをご着用ください。 ■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。 ■側面衝突時、SRSサイドエアバッグは衝突側のみ、SRSカーテンシールドエアバッグは両側が膨らみます。 ■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしない、前席にはランドクルーザー専用の純正シートカバー以外は取り付けないなど、ご注意ください項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。 ■写真は機能説明のためにSRSエアバッグが作動した状態を再現したものです。



各タイヤの空気圧(表示例)



低空気圧警報時(表示例)

タイヤの空気圧低下をいち早くお知らせ。

▶タイヤ空気圧警報システム(TPWS)

4輪+スベアタイヤ(車両装着タイヤ)それぞれの空気圧をマルチインフォメーションディスプレイ内に表示するタイヤ空気圧警報システム(TPWS*4)を設定。燃費向上に寄与します。

[ZX、GR SPORTに標準装備]

*4. TPWS: Tire Pressure Warning System

■冬タイヤとの併用を考慮し、2セット分のタイヤを登録することが可能。
■写真はZX(ディーゼル車)。



上:電動パーキングブレーキスイッチ

下:ブレーキホールドスイッチ

■写真はZX(ハイブリッド車)。

パーキングブレーキの作動と解除が簡単に。

▶電動パーキングブレーキ

シフトレバーを「P」ポジションに入れると自動で作動し、ブレーキを踏みながら「D」ポジションなど「P」ポジション以外にシフトすると解除されるオート機能付です。オート機能はOFFにすることも可能です。

▶ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルを踏むと解除されます。

そのほかにも安全装備が充実。

▶VSC+EBD*5付マルチテレーンABS&ブレーキアシスト

▶ヘッドランプクリーナー

▶緊急ブレーキシグナル(ハザードランプ点滅)

▶歩行者傷害軽減ボディ

[全車に標準装備]

*5. EBD[電子制動力配分制御]: Electronic Brake force Distribution



ITS Connectについて
詳しくは動画を
ご覧ください▶



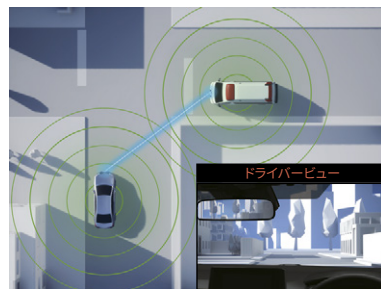
見えない“不安”を、見える“安心”に。

▶ITS*1 Connect

クルマに搭載したセンサーでは捉えきれない見通し外のクルマや人の存在、信号情報を、クルマとクルマ、あるいは道路*2とクルマが直接通信して取得し、マルチインフォメーションディスプレイ表示やブザー音でドライバーに知らせることで安全運転を支援します。

*1. ITS: Intelligent Transport Systems *2. 路車間通信システムに対応した路側装置は、宮城県・茨城県・埼玉県・東京都・神奈川県・愛知県・大阪府・広島県・福岡県に設置されています(2026年9月現在)。詳しくは(<https://toyota.jp/technology/safety/itsconnect/>)をご確認ください。[システム全般]本システムは「路側装置が設置された交差点」または「本システムが搭載された周辺車両」との間でのみ作動します。また、路側装置が設置された交差点であっても、交差点に進入する方向によっては、作動するシステムが異なる場合があります。あくまでも補助機能です。システムを過信せず、常に道路状況に注意し、安全運転に心がけてください。[緊急車両存在通知]本システムを搭載していない緊急車両の存在は案内されません。ドライバー自身が周囲の安全を確認してください。[通信利用型レーダークルーズコントロール]先行車や周囲の車両の走行状態によっては、スムーズな追従走行が行われない場合や、自車の速度や先行車との車間距離に影響がおよぶ場合があります。[右折時注意喚起(路車間通信システム)]路側装置が設置された交差点であっても、路側装置(感知器)の種類や、交差点に進入する方向によっては、対向車のみを検知し、歩行者がいることを注意喚起しない場合があります。以下のような場合、注意喚起しないことや、通知内容が実際の道路状況と異なる場合があります。●対向車や歩行者が路側装置(感知器)の検出範囲外に存在している場合。●路側装置(感知器)が、車両の特徴や環境条件、経年変化等によって、車両の未検知や誤検知を起こす場合。

クルマとクルマがつながる 車間通信システム



緊急車両存在通知



■緊急車両存在通知

■出会い頭注意喚起



■通信利用型レーダークルーズコントロール

■右折時注意喚起

1 緊急車両存在通知

サイレンを鳴らしている緊急車両(救急車)が存在する場合に、ブザー音と音声案内で通知し、自車両に対するおおよその方向・距離・緊急車両の進行方向を表示します。救急車が見えにくい、騒音でサイレンが聞こえにくい等の状況でも、事前に緊急車両の存在を知ることが可能となります。

2 出会い頭注意喚起

交差点で一旦停止時、クルマ同士の直接通信で左右から接近する死角の車両を検知。接近している車両がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に交差点に進入できるよう支援します。

※ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus装着車に設定。

3 通信利用型レーダークルーズコントロール

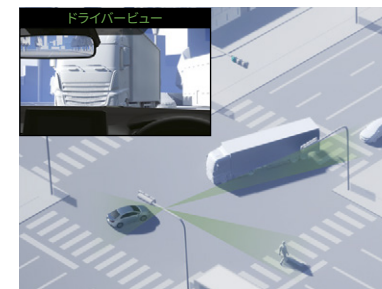
レーダークルーズコントロールで先行車に追従している時、先行車が通信利用型レーダークルーズコントロール対応車両であれば、車間通信により取得した先行車の加減速情報にすばやく反応して車間距離や速度の変動を抑制し、スムーズな追従走行が可能となります。

4 右折時注意喚起

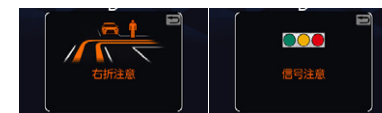
交差点右折時、クルマ同士の直接通信で死角の対向車を検知。接近している対向車がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

※ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus装着車に設定。

道路*2とクルマがつながる 路車間通信システム



右折時注意喚起



■右折時注意喚起

■赤信号注意喚起



■信号待ち発進準備案内

5 右折時注意喚起

交差点右折時、道路側の路側装置で死角の対向車や右折先の横断歩行者を検知。接近している対向車や歩行者がいるにもかかわらずドライバーが発進しようとした場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に右折できるよう支援します。

6 赤信号注意喚起

道路側の路側装置より信号(色)情報を取得。赤信号交差点に近づいてもアクセルペダルを踏み続け、ドライバーが赤信号を見落としている可能性がある場合に、表示とブザー音による注意喚起を行い、安全に停止できるよう支援します。

7 信号待ち発進準備案内

赤信号で停車した時、赤信号の待ち時間の目安を表示します。バー表示がグレーになった後、まもなく信号が変わります。

CONNECTED

コネクティッド

つながるクルマとともに、どこへでも。

話しかけるだけで必要な情報が手に入る。離れていてもクルマを操作できる。

コネクティッドとともに、安心・安全・快適に行きたい場所へ。





迫力の12.3インチ大画面HDディスプレイ通信型ナビ対応に車載ナビ機能をプラス。

▶ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plus
大画面12.3インチの大きく鮮明な地図と高コントラストの美しい映像がご覧いただけます。センター通信型コネクティッドナビの対応に加え、通信が途切れて万一保持する地図情報の外に出てしまった場合でも、続けてナビ機能が利用できる車載ナビ機能も搭載しています。^{*1}
[ZX、GR SPORTに標準装備]

対応T-Connectサービスプラン

T-Connect スタンダード(22)

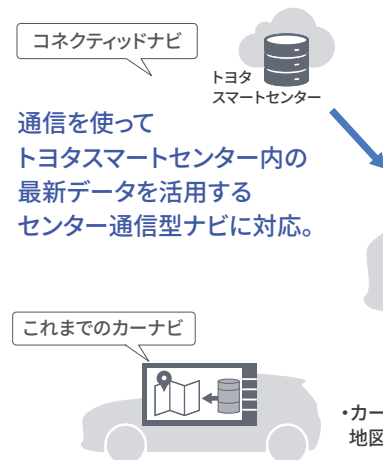


センター通信型コネクティッドナビ対応高精細ディスプレイオーディオ。

▶ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)
トヨタスマートセンターの新しい情報を活用した通信型コネクティッドナビに対応^{*1}。高精細HDディスプレイが鮮明な地図描画と美しい映像を映し出します。
[GXに標準装備]

対応T-Connectサービスプラン

T-Connect スタンダード(22)



・カーナビ本体に収録されている情報を活用した地図表示とルート案内

トヨタスマートセンターの新しい情報を活用する通信型ナビが5年間無料(6年目以降有料)^{*2}でご利用いただけます。

▶コネクティッドナビ^{*1}

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

T-Connectの契約でセンター通信型のナビゲーション「コネクティッドナビ」が5年間無料^{*2}でご利用いただけます。既に収録されているナビ情報を活用するこれまでのカーナビとは異なり、通信によってセンターから取得する新しい情報(地図・施設・交通情報)を活用した目的地検索・ルート設定が可能^{*3}です。また、オンラインによるリアルタイムかつ豊富な情報を活用することができます。例えば、飲食店検索では口コミ点数を検索結果の一覧や地図上に表示、施設情報ではその店の営業時間や定休日を確認することができます。また、駐車場検索では、駐車料金や空き状況を地図上に表示するなど、目的地の選択に役立つ幅広い情報をご提供します。



飲食店検索(口コミ点数/営業時間、定休日など情報表示)



駐車場検索(満空/時間帯料金など情報表示)



話しかけるだけでクルマが応えます。

▶エージェント

T-Connect スタンダード(22)

[コネクティッドナビ^{*2}とセット]
スイッチ操作は不要、あなたの声でクルマが応えます。「Hey, トヨタ」と話しかけるだけで、エージェントが起動して目的地検索や天気予報などの情報をご提供します。また、エアコンの温度調整や窓の開閉など、車両の操作も可能。声によるさまざまなご要望にエージェントがお応えします。
※一部機能は、T-Connectやコネクティッドナビ(車載ナビ有)/コネクティッドナビ契約の有無に関わらずご利用いただけます。
※「Hey, トヨタ」の起動ワードは、設定から変更することができます。



クルマがWi-Fiスポットになります。

▶車内Wi-Fi

T-Connect スタンダード(22) 有料オプション

クルマがWi-Fiスポットとなって、車内でデータ通信が可能になります。ご家族やお友達、同乗者のスマートフォンやタブレットを接続することで、データ通信を無制限でお楽しみいただけます。さらにディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusでは、大画面の車載ディスプレイでWebサイトの閲覧が可能です。

※Wi-Fi[®]接続機器は5台まで同時接続可能です。 ※直近3日間(当日は含みません)で6GB以上の通信をした場合、終日速度制限がかかることがあります。 ※車内Wi-FiとApple CarPlayのワイヤレス接続は同時利用できません。

^{*1} 詳しくは、P43「コネクティッドナビご利用条件」をご覧ください。 ^{*2} コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)Plusはコネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)はコネクティッドナビの契約が必要となります。初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 ^{*3} コネクティッドナビは、専用通信機(DCM)が正常に通信できる環境の場合にご利用いただけます。 ■画面はハメ込み合成です。 ■Wi-Fi[®]は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■T-Connectサービスの詳しい設定は、P46「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P46「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P54-55の主要装備一覧表をご覧ください。

■ ディスプレイオーディオ基本機能

● 標準機能

▲ 有料オプション

— 設定なし

	ナビゲーション		オーディオ&ビジュアル					スマートフォン連携		
	コネクティッドナビ ^{*1}	車載ナビ	AM/FMチューナー (ワイドFM対応)	フルセグTV視聴	Bluetooth [®] (ハンズフリー・オーディオ)	USB入力 (動画・音楽再生／給電)	HDMI入力 ^{*3}	Apple CarPlay対応 (ワイヤレス対応)	Android Auto [™] 対応	Miracast [®] 対応 ^{*4}
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	▲ 5年間無料 ^{*2}	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応)	▲ 5年間無料 ^{*2}	—	●	●	●	●	●	●	●	●

■ コネクティッドナビご利用条件

	初度登録日～5年間		6年目以降～
	コネクティッドナビ^{*1}を無料^{*2}で ご利用いただけます。		T-Connect契約(330円/月)の継続および、コネク ティッドナビ(車載ナビ有)/コネクティッドナビ有料 オプション(880円/月)のご契約
			コネクティッドナビ(車載ナビ有)/ コネクティッドナビの 契約なし
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	トヨタスマート センター コネクティッド ナビ対応 + DCM+ディスプレイオーディオ 車載ナビ機能 ＜通信圏外エリアや通信障害時等の場合＞ 車載ナビを使ったナビ機能を利用します。		車載ナビ機能が ご利用可能です。
ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応)	トヨタスマート センター コネクティッド ナビ対応 + DCM+ディスプレイオーディオ ＜通信圏外エリアや通信障害時等の場合＞ ナビ機能が使用できない場合があります。特に通信圏外エリアではルート検 索などができなくなります。ただし、現在地周辺、ルート沿いの地図データを 一時的に保持していますので、通信圏外で直ちに使用不可とはなりません。		カーナビは利用できません。 ^{*5} 

*1. コネクティッドナビのご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusはコネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)はコネクティッドナビの契約が必要となります。 *2. 初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *3. 機器の接続にはHDMIケーブルが別途必要となります。また、一部のスマートフォン・ケーブルには対応できないものがあります。 *4. Androidスマートフォン/タブレットが対象です。対応する機種は限られます。動作確認済み機種は、(https://g-book.com/pc/etc/faq/mobile/n/top.html) でご確認ください。ただし、本機での動作を保証するものではありません。 *5. スマートフォン連携機能によるスマートフォンの地図(ナビ)アプリ利用は可能です。

■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。 ■Android Auto[™]は、Google LLCの商標です。 ■Bluetooth[®]は、Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。 ■Wi-Fi[®]、Miracast[®]は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。 ■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。

■T-Connectサービスの詳しい設定は、P46「サービス主要機能一覧」をご覧ください。 ■有料オプションの詳しい設定は、P46「サービスご利用料金」をご覧ください。 ■装備類の詳しい設定は、P54-55の主要装備一覧表をご覧ください。

Apple CarPlay^{*6}*7
対応スマートフォン:iPhone

Android Auto[™]*7*8
対応スマートフォン:
Android

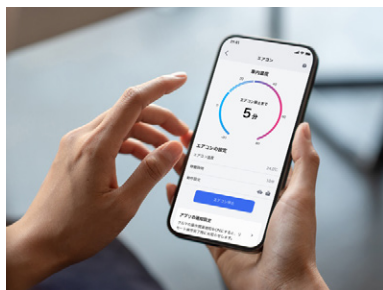
スマートフォン連携について詳しくはこちら

ディスプレイ上でスマートフォンのアプリが
ご利用いただけます。

▶スマートフォン連携
(Apple CarPlay^{*6} / Android Auto[™]*8)

スマートフォンをUSBケーブルで接続^{*7}(Apple CarPlayはワイヤレスにも対応^{*9})するとディスプレイに操作可能なスマートフォンアプリが表示されます。音楽やマップ、電話やメッセージなど、使い慣れたスマートフォンアプリを大画面のディスプレイで操作、ご利用いただけます。

*6. Apple CarPlayをサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(https://www.apple.com/jp/ios/carplay/) でご確認ください。本機での動作を保証しているわけではありません。
*7. スマートフォンの接続には、データ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。
*8. Android Auto[™]をサポートする機種および対応アプリ、接続設定につきましては、(https://www.android.com/auto/) でご確認ください。
*9. Apple CarPlayのワイヤレス接続と車内Wi-Fiとは併用できません。車内Wi-Fiをお使いの場合は、Apple CarPlayをケーブル接続にてご利用ください。



スマートフォンがクルマとつながる。
T-Connect*¹がカーライフに
新たな快適をお届けします。

T-connect



スマートフォンが
クルマといつでもつながる。

▶T-Connect スマートフォン連携

クルマがセンターとつながり、安心・安全・快適なカーライフをご提供するT-Connect。クルマのご利用はもちろん、離れた場所からスマートフォンを使ってクルマの状態を確認、操作できるリモートサービスに加え、新たなコネクティッドサービスでもっと快適なカーライフをお届けします。



My TOYOTA+*^{1&2}

専用スマートフォンアプリ

「My TOYOTA+」を使って T-Connect*¹
のサービスがご利用いただけます。

▶My TOYOTA+

T-Connect スタンダード(22)

クルマの近くにいないくても、スマートフォンから簡単にクルマの状態や走行データを確認。クルマの施錠確認やエアコン操作も可能です。さらにドアのこじ開けなど異常をお知らせ。離れた場所から大切なクルマを守ります。



My TOYOTA+



<インストール>

<利用条件>

- ・T-Connect契約
- ・「TOYOTAアカウント」取得

アプリを使って離れた場所から
クルマの始動をロックできます。

▶マイカー始動ロック*³

T-Connect スタンダード(22)

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からクルマの始動をロックすることができます。またスケジュールを設定することで、車両盗難が多い夜間などクルマを使わない時間帯の始動を禁止。より強いセキュリティで盗難防止をサポートします。

スマートフォンで離れた場所から
クルマの状況がわかります。

▶マイカーサーチ

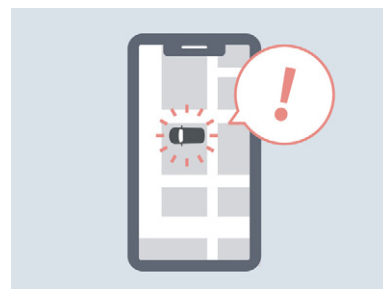
T-Connect スタンダード(22)

ドアロックの施錠忘れやハザードランプの消し忘れなど、離れた場所から「My TOYOTA+」で確認、操作が可能です。また、ドアのこじ開けなどオートアラームの作動やクルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*⁴にすみやかにお知らせします。



リモート確認/リモート操作

ドアロックやウインドウの開閉、ハザードランプ点灯状態などを「My TOYOTA+」から確認できます。また、状況に応じてドアロックやハザードランプの消灯を操作できます。



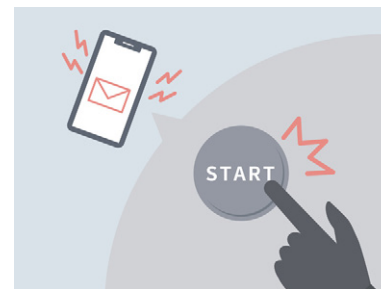
カーファインダー

クルマの駐車位置を「My TOYOTA+」の表示で確認できます。さらにハザードランプを点滅させることもできます。



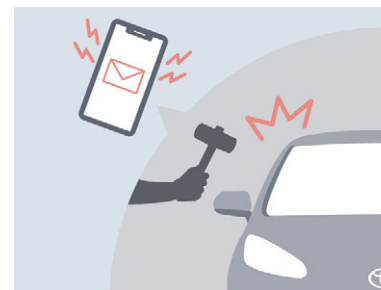
うっかり通知

ドアロックやウインドウの開め忘れ、ハザードランプの消し忘れなど、操作忘れを検知すると「My TOYOTA+」やメール*⁴にお知らせします。



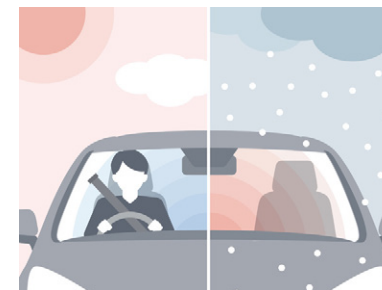
マイカー始動通知

クルマの始動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*⁴にお知らせします。



アラーム通知

ドアのこじ開けなどによるオートアラーム作動を検知すると「My TOYOTA+」やメール*⁴にお知らせします。



乗り込む前に車内を快適温度にします。

▶リモートスタート(アプリ)*^{5&6&7&8}

T-Connect スタンダード(22)

有料オプション

「My TOYOTA+」の操作で、離れた場所からエアコンを操作。夏も冬も快適な温度で乗車できることに加えて、凍結したガラスの霜取りも行えます。

※販売店装着オプションのリモートスタートを装着している場合はご利用いただけません。

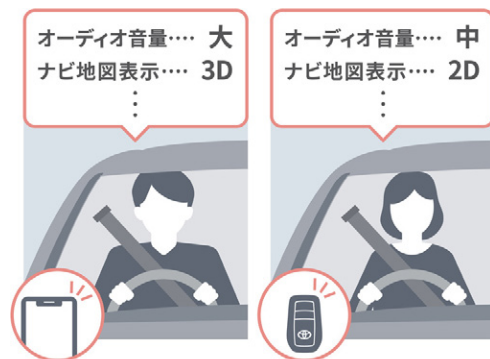
クルマの健康状態を確認できます。

▶eケア(ヘルスチェックレポート)

T-Connect スタンダード(22)

おでかけ前にエンジンオイル量やスマートキーの電池残量などを「My TOYOTA+」で確認することができます。

*1. ご利用には、T-Connectスタンダード(22)の契約と「TOYOTAアカウント」の取得が必要となります。また初年度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。
*2. スマートフォンアプリ「My TOYOTA+」のインストールが必要です。 *3. マイカー始動ロックは車両盗難を抑制するものであり、盗難を完全に防止できるものではありません。 *4. 事前にサポートアドレス(メールアドレス)の登録が必要です。 *5. 一般公道や開け切った場所での使用はおやめください。 *6. 起動後、一定の時間が経つと自動的に停止します。 *7. 車両停止中にエンジンをみだりに稼働させた場合、条例により、罰則を受けることがありますのでご注意ください。(ご購入の際は地方自治体の条例などをご確認ください。) *8. 使用時には周囲の安全を十分にご確認の上ご使用ください。



スマートキーなどでドライバーを認識、登録した設定に切り替えます。

▶マイセッティング*1

T-Connect スタンダード(22)

ご家族でクルマをシェアする時など、個々のよく使うオーディオやナビの地図表示など運転する方のお好みの車両設定を記録。乗車の際、事前に登録したスマートキーやスマートフォン*2などで運転者を認識し、ドライバーそれぞれの最適な車内環境に自動で設定します。

日々のドライブの記録を確認できます。

▶マイカーログ

T-Connect スタンダード(22)

ドライブで走った距離や燃費などのトリップ情報を「My TOYOTA+」で確認することができます。



24時間365日、いつでも専任のオペレーターが対応します。

▶オペレーターサービス*3

T-Connect スタンダード(22)

有料オプション

行きたい場所や知りたい情報を伝えるだけで、オペレーターがお客様に代わって検索し、ナビの目的地設定も行います。人ならではのきめ細かく柔軟な対応でご希望に沿ったサポート*4をいたします。

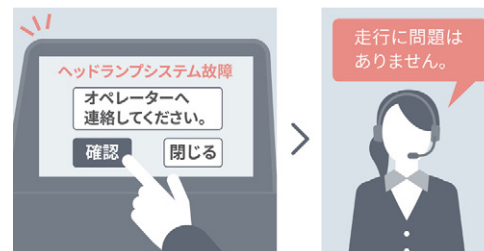


事故や急病時、あおり運転で困った時でも安心です。

▶ヘルプネット®(エアバッグ運動タイプ)*5

T-Connect スタンダード(22)

急な体調不良時も、ヘルプネットボタンを押すだけでヘルプネットセンターのオペレーターにつながります。今いる場所がどこか分からなくても、車両位置情報に基づいて迅速に緊急車両を手配。さらに、あおり運転などのトラブルの時にも状況に応じて警察へ通報します。また、エアバッグ作動時には自動でオペレーターに接続。ドクターヘリ等の早期出動判断*6を行うD-Call Net®にも対応しています。



※イメージです。

警告灯が出たら、すぐにアドバイスを伝ええます。

▶eケア(走行アドバイス)*7*8*9

T-Connect スタンダード(22)

警告灯が点灯した場合、ディスプレイ画面よりeケアコールセンターに接続が可能です。このまま走行を続けられるか不安な状況に、車両情報をもとにeケアコールセンターが24時間365日、適切な対処方法をアドバイスいたします。また対応内容は、あらかじめ登録しているトヨタ販売店(リモートメンテナンス店)にも連携され、点検や修理などをご案内させていただく場合があります。*10

*1. 「My TOYOTA+」で初期設定が必要です。 *2. スマートフォンによるドライバー認識は、前回クルマに乗車したドライバーのスマートフォンが接続された時のみ自動で認識します。 *3. オペレーターサービスのご利用には、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plusはコネクティッドナビ(車載ナビ有)の契約、ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)はコネクティッドナビの契約が必要となります。コネクティッドナビは初度登録日から5年間無料(6年目以降有料)となります。 *4. ご期待に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。 *5. ご利用には手動保守点検が必要です。 *6. ドクターヘリは、必ず出動するものではありません。 *7. サービスのご利用にはリモートメンテナンス店の登録が必要です。また、利用開始操作の翌日よりご利用いただけます。詳しくは、販売店におたずねください。 *8. 販売店でのご対応は営業時間内に限ります。 *9. 車両にOBD (On-Board Diagnostics) II 通信を行う機器を接続している場合、正しくサービスが行えない場合があります。 *10. すべての警告灯点灯時に実施するものではありません。走行に支障が出る可能性が高いものに限ります。 ■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。 ■D-Call Net®は認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net)の登録商標です。

サービス主要機能一覧

●:設定 ×:設定なし

		T-Connect	
車両ディスプレイオーディオ設定		ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus	ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応)
T-Connectサービスプラン ^{*1}		T-Connect スタンダード(22)	T-Connect スタンダード(22)
ヘルプネット®(エアバッグ連動タイプ)		●	●
eケア(走行アドバイス)		●	●
コネクティッドナビ ^{*1}	有料オプション	● コネクティッドナビ(車載ナビ有) ^{*2}	● コネクティッドナビ ^{*3}
エージェント(音声対話サービス(起動ワード対応))		●	●
車内Wi-Fi	有料オプション	●	●
Webサイトの閲覧 ^{*4}		●	×
オペレーターサービス ^{*5*6*7}		●	●
My TOYOTA+〈専用スマートフォンアプリ〉		●	●
マイカーサーチ	リモート確認/リモート操作	●	●
	カーファインダー	●	●
	うっかり通知	●	●
	マイカー始動通知	●	●
	アラーム通知	●	●
eケア(ヘルスチェックレポート)		●	●
マイカーログ		●	●
リモートスタート(アプリ) ^{*5*6}	有料オプション	●	●
マイカー始動ロック		●	●
マイセッティング		●	●

^{*1} 初度登録日から5年間無料でご利用いただけます(6年目以降有料)。
^{*2} ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus装着車は、コネクティッドナビ(車載ナビ有)の無料利用期間終了後に契約をされない場合でも車載ナビ機能をご利用いただけます。
^{*3} ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応)装着車は、コネクティッドナビの無料利用期間終了後に契約をされない場合、ナビゲーション機能がご利用いただけません。
^{*4} ディスプレイオーディオ(コネクティッドナビ対応) Plus搭載車種では、車載ディスプレイでWebサイトの閲覧表示が可能です。
^{*5} リモートスタート(アプリ)、オペレーターサービスの月額プランは、納車後お申込みいただけます。
^{*6} 新車ご注文時限定のリモートスタート(アプリ)とオペレーターサービスをセットにした長期パックをご用意しています。
^{*7} コネクティッドナビ(車載ナビ有)/コネクティッドナビご利用時のみ、お申込みいただけます。

■Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
■ヘルプネット®は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

サービスご利用料金

※価格はすべて消費税を含む価格です。

新車登録

1年

2年

初回車検
3年

4年

2回目車検
5年

6年

T-Connect 基本サービス*1		T-Connect スタンダード(22)	初度登録日から5年間 無料		6年目以降 330円/月
有料オプション	●コネクティッドナビ(車載ナビ有)*1*2/コネクティッドナビ*1*3		初度登録日から5年間 無料		6年目以降 880円/月
	【新車ご注文時お申込み限定】		5年パック	初度登録日から5年 30,250円/5年間	オペレーターサービス 330円/月
	●リモートスタート(アプリ)・オペレーターサービス		3年パック	初度登録日から3年 18,150円/3年間	リモートスタート(アプリ) 220円/月
	5年パック / 3年パック*6*7				
	●リモートスタート(アプリ)*5		月額プラン	220円/月	
	●オペレーターサービス*5*7		月額プラン	330円/月	
●車内Wi-Fi*4		月額プラン	1,650円/月		

■T-Connectは、T-Connect WEB申込サイト(手数料無料)か、トヨタ販売店でお申込みいただけます。トヨタ販売店でお申込みの際は、別途手数料をいただく場合があります。手数料は販売店により異なりますので、詳しくは各販売店にご確認ください。
■装備類の詳しい設定は、P54-55の主要装備一覧表をご覧ください。

WIDE SELECTION

価格・グレード・カラー



Photo:ZX(ハイブリッド車)。ボディカラーは右手前から左奥に向かって順に、グレーメタリック〈1G3〉、アバンギャルドブロンズメタリック〈4V8〉、ニュートラルブラック〈229〉、プラチナホワイトパールマイカ〈089〉。内装色はブラック。

■プラチナホワイトパールマイカ〈089〉はメーカーオプション。 ■写真は合成です。

ZX



ディーゼル車 (5人乗り)



ハイブリッド車 (7人乗り)

			ディーゼル車	ハイブリッド車
			5人乗り	7人乗り
			4WD	
メーカー希望 小売価格 (消費税抜き)	8,750,500円 (7,955,000円)	9,801,000円 (8,910,000円)		
全長			ディーゼル車:4,985mm ^{*1} ハイブリッド車:4,980mm ^{*2}	
全幅			1,980mm	
全高			ディーゼル車:1,925mm ハイブリッド車:1,935mm	
燃費			WLTCモード ディーゼル車:9.7km/L ハイブリッド車:9.4km/L	
総排気量			ディーゼル車:3.345L ハイブリッド車:3.444L	

Photo [外観]: ZX (ディーゼル車)。ボディカラーはニュートラルブラック (229)。内装色はブラック。 Photo [室内・上/右下]: ZX (ハイブリッド車)。内装色はブラック。 Photo [室内・左下]: ZX (ディーゼル車)。内装色のニュートラルベージュは設定色 (ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はブラックになります)。 *1. ヒッチメンバーを装着した場合は +30mm となります。 *2. ヒッチメンバーを装着した場合は +20mm となります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>'26年9月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はスペアタイヤ、タイヤ交換用工具付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金 (除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断了したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P56記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用等) に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

GR SPORT



ディーゼル車 (5人乗り)



ハイブリッド車 (7人乗り)

メーカー希望 小売価格 (消費税抜き)	ディーゼル車	ハイブリッド車
	5人乗り	7人乗り
	4WD	
	9,150,900円 (8,319,000円)	10,200,300円 (9,273,000円)

全長*1	4,965mm
全幅	1,990mm
全高	ディーゼル車:1,925mm ハイブリッド車:1,935mm
燃費	WLTCモード ディーゼル車:9.7km/L ハイブリッド車:9.4km/L
総排気量	ディーゼル車:3.345L ハイブリッド車:3.444L

Photo [外観・室内・上]: GR SPORT (ハイブリッド車)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089) <33,000円> はメーカーオプション。内装色はGR専用ブラック。 Photo [室内・左下]: GR SPORT (ディーゼル車)。内装色はGR専用ブラック。 Photo [室内・右下]: GR SPORT (ハイブリッド車)。内装色のGR専用ブラック&ダークレッドは設定色(ご注文時に指定が必要です。指定がない場合はGR専用ブラックになります)。 *1. ヒッチメンバーを装着した場合は+30mmとなります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)>'26年9月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はスペアタイヤ、タイヤ交換用工具付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P56記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

GX



ランドクルーザー本来の姿を体現した、素性そのままの仕様。

信頼性・耐久性・悪路走破性を磨き続け、人々の生活を支えてきたランドクルーザー。地球上の過酷な環境で進化を重ね、世界中から支持される揺るぎない歴史を築いてきました。「どこへでも行き、生きて帰って来られる」。長きに亘り継承してきた思想は、ランドクルーザー“300”にも脈々と息づいています。その本質をより明快に体現するグレードがあります。飾り気のない、無骨でシンプルなエクステリア。幅広くハードに使い倒せる、タフな室内装備。必要最小限の装備だけを厳選し、オフロードでの実用性に特化したストイックな仕様。ランドクルーザー本来の魅力を全身から放ち、多様な地域で活躍するピュアなオフローダー。それが、ランドクルーザー“300”GXです。



ラジエーターグリル(ブラック[メッキ加飾付])



アルミサイドステップ



樹脂製フロアカーペット(メーカーオプション)

GXの主な標準装備

- 265/65R18タイヤ&18×7½Jアルミホイール(シルバー塗装)
- 電動デフロック(フロント・リヤ)
- アルミサイドステップ
- ラジエーターグリル(ブラック[メッキ加飾付])
- オート電動格納式リモコンカラードアミラー
- ファブリックシート表皮
- 運転席6ウェイ・助手席4ウェイマニュアルシート
- 樹脂製フロアカーペット メーカーオプション など

GX



メーカー希望 小売価格 (消費税抜き)	ディーゼル車	全長*1	4,950mm
	5人乗り	全幅	1,980mm
	4WD	全高	1,925mm
	6,300,800円 (5,728,000円)	燃費	WLTCモード 9.8km/L
		総排気量	3.345L

Photo:GX。ボディカラーはグレーメタリック(1G3)。内装色はブラック。 *1. ヒッチメンバーを装着した場合は+30mmとなります。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)'26年9月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はスペアタイヤ、タイヤ交換用工具付の価格です。 ■価格にはオプション価格は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■画面はハメ込み合成です。 ■自動車リサイクル法の施行により、P56記載のリサイクル料金が別途必要となります。 ■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

ボディカラー



プラチナホワイトパールマイカ<089>*1
ZX / GR SPORT / GX



グレーメタリック<1G3>
ZX / GR SPORT / GX



ニュートラルブラック<229>
ZX / GR SPORT / GX



アバンギャルドブロンズメタリック<4V8>
ZX / GX

■写真はZX(ハイブリッド車)。

インテリアカラー



ZX
ブラック/ニュートラルベージュ



GR SPORT
GR専用ブラック/GR専用ブラック&ダークレッド



GX
ブラック



シートマテリアル



ZX
本革*2(ブラック/ニュートラルベージュ)



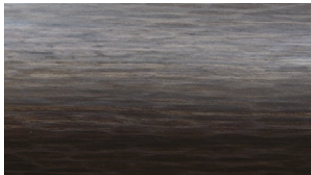
GR SPORT
本革*2 (GR専用ブラック/GR専用ブラック&ダークレッド)



GX
ファブリック(ブラック)



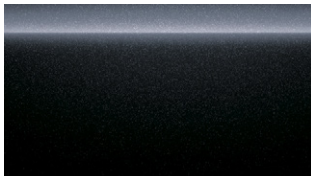
オーナメント



ZX
ウォールナット柵目調



GR SPORT
切削カーボン調



GX
ブラックメタリック調

内外配色一覧表

	ZX		GR SPORT		GX
シート表皮	本革*2		本革*2		ファブリック
内装色	ブラック	ニュートラルベージュ	GR専用ブラック	GR専用ブラック&ダークレッド	ブラック
インテリア加飾	ウォールナット柵目調		切削カーボン調		ブラックメタリック調
ボディカラー	プラチナホワイトパールマイカ<089>*1				
	グレーメタリック<1G3>				
	ニュートラルブラック<229>				
	アバンギャルドブロンズメタリック<4V8>				

*1. プラチナホワイトパールマイカ<089>はメーカーオプション<33,000円(消費税抜き30,000円)>となります。 *2. 本革シートのシートクッションとシートバックの一部、ヘッドレストに合成皮革を使用しています。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税10%込み)*26年9月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■「メーカーオプション」「設定あり」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。 ■ボディカラーおよび内装色は撮影の条件や、ご覧になる印刷物または画面で実際の色とは異なって見えることがあります。また、実車においてもご覧になる環境(屋内外、光の角度等)により、ボディカラーの見え方は異なります。

グレード別主な標準装備比較表

	ZX		GR SPORT	GX
	3.3L ディーゼル車	3.5L ハイブリッド車	3.3L ディーゼル車/3.5L ハイブリッド車	3.3L ディーゼル車
EXTERIOR	 ●265/55R20タイヤ&20×8Jアルミホイール（スーパークロームメタリック塗装）		 ●265/65R18タイヤ&18×7½Jアルミホイール（マットグレー塗装）	 ●265/65R18タイヤ&18×7½Jアルミホイール（シルバー塗装）
	 ●ラジエーターグリル（シルバー塗装[メッキ加飾付]） ●フロントエアロバンパー（メッキ加飾付）	 ●ラジエーターグリル（シルバー塗装[メッキ加飾付]） ●フロントエアロバンパー（ハイブリッド専用/漆黑メッキ加飾付）	 ●ラジエーターグリル（GR専用） ●フロントバンパー（GR専用）	 ●ラジエーターグリル（ブラック[メッキ加飾付]） ●フロントバンパー
	 ●リヤエアロバンパー（メッキ加飾付）	 ●リヤエアロバンパー（ハイブリッド専用/漆黑メッキ加飾付）	 ●バックドア下端デカール ●リヤバンパー（GR専用）	 ●リヤバンパー
	 ●ルーフレール（ブラック） ●LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンドアミラー（メッキ） ●ドアウインドウフレームモール（ステンレス） ●ドアベルトモール（ステンレス）	 ●ルーフレール（ブラック） ●LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンドアミラー（ブラック塗装） ●ドアウインドウフレームモール（ブラック） ●ドアベルトモール（ブラック）	 ●LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンドアミラー（カラード） ●ドアウインドウフレームモール（ブラック） ●ドアベルトモール（ブラック）	
	 ●フロント・リヤホイールアーチモール（エアロタイプ[カラード]） ●サイドステップ（エアロ一体タイプ[LED照明付]）	 ●フロント・リヤホイールアーチモール（GR専用[ブラック]） ●サイドステップ（アルマイト）	 ●フロント・リヤホイールアーチモール（カラード） ●サイドステップ（アルミ）	
INTERIOR	 ●ウォールナット杢目調＋本革巻き3本スポークステアリングホイール ＋ステアリングヒーター		 ●切削カーボン調＋本革巻き3本スポークステアリングホイール （GRエンブレム付）＋ステアリングヒーター	 ●本革巻き3本スポークステアリングホイール
	 ●12.3インチTFTカラーメーター＋マルチインフォメーションディスプレイ（メーター照度コントロール付） ■写真はハイブリッド車。		 ●7.0インチTFTカラーメーター＋マルチインフォメーションディスプレイ （メーター照度コントロール付）	

■写真の計器盤は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■画面はハメ込み合成です。 ■装備類の詳しい設定は、P54-55の主要装備一覧表をご覧ください。

トヨタ ランドクルーザー“300” 主要装備一覧表

標準装備		掲載 ページ	ZX		GR SPORT		GX					
メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)			3.3L ディーゼル車	3.5L ハイブリッド車	3.3L ディーゼル車	3.5L ハイブリッド車	3.3L ディーゼル車					
販売店装着オプション			5人乗り	7人乗り	5人乗り	7人乗り	5人乗り					
タイヤ&ホイール・メカニズム												
タイヤ & ホイール	265/55R20タイヤ&20×8Jアルミホイール (スノーパークロムメタリック塗装)	53										
	265/65R18タイヤ&18×7½Jアルミホイール (マットグレー塗装)	53										
	265/65R18タイヤ&18×7½Jアルミホイール(シルバー塗装)	53										
	タイヤ空気圧警報システム(TPWS)	39										
メカニ ズム	ダブルウィッシュボーン式独立懸架フロントサスペンション &トレーリングリンク車軸式リヤサスペンション	23・ 29	GR専用チューニング									
	E-KDSS(エレクトロニック キネティック ダイナミック サスペンションシステム)	29										
	AVS(NAVI・AI-AVS)	28										
	フルタイム4WD(トルセン®LSD[センターデフ]付トランスファー)	27										
	トルセン®LSD(リヤ)	27	*1									
	電動デフロック	28	リヤ 22,000円(消費税抜き20,000円) *1		フロント・リヤ							
	マルチレインセレクト	26										
ドライブモードセレクト		28	ECO/COMFORT/NORMAL/SPORT S/SPORT S+ /CUSTOM					ECO/NORMAL/ SPORT				
全車標準装備 ●スペアタイヤ(車両装着タイヤ・床下付) ●フードサイレンサー ●ダッシュサイレンサー(室内・エンジンルーム) ●電動センターデフロック ●クルールコントロール(ター ンアシスト機能付)+アクティブトラクションコントロール+ヒルスタートアシストコントロール ●ダウンヒルアシストコントロール ●電動パーキングブレーキ&ブレーキホールド ●4輪ベンチ レーテッドディスクブレーキ ●トラレーサスウェィチコントロール ●トランスファー切替スイッチ など												
安全装備												
視界	プロジェクター式LEDヘッドランプ (オートレベルリング機能付)+ LEDクリアランスランプ+ LEDデイトイムランニングランプ	+LEDシーケンシャル ターンランプ	11		LEDクリアランスランプ (おむかえ照明機能付)							
	LEDコーナリングランプ		11									
	LEDフロントフォグランプ		11									
	LEDリヤ コンビネーション ランプ	テール・ストップ・シーケンシャルターン・ バックアップ・フォグランプ	11									
		テール・ストップ・ バックアップ・フォグランプ	*2	—								
	LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンドアミラー (ヒーター+カメラ[左右]+自動防眩機能[運転席]+ リバース連動機能+足元照明付)		15・ 53	メッキ		ブラック塗装	カラード					
	インナーミラー		17									
	ウォッシャー連動間欠フロントワイパー		—		デジタル 雨滴感知式		自動防眩 時間調整式					
	ウォッシャー連動間欠リヤワイパー		—		リバース連動機能付							
	予 防 安 全 ・ ド ラ イ ビ ン グ サ ポ ー ト	Toyota Safety Sense	プリクラッシュセーフティ(歩行者[昼夜]・ 自転車[昼夜]・自動二輪車[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ/ ミリ波レーダー+単眼カメラ方式) レーンレーシングアシスト[LTA] レーンディパーチャーアラート[LDA] レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付) アダプティブハイビームシステム[AHS] オートマチックハイビーム[AHB] ロードサインアシスト[RSA] ドライバー異常時対応システム プロアクティブドライビングアシスト[PDA] 発進遅れ告知機能[TMN]	*3	32	34	34	34	35	35	35	33
		ブラインドスポットモニター[BSM]+安心降車アシスト[SEA]+ 後方車両接近告知+周辺車両接近時サポート (通報提案機能)+後方車両への接近警報 +セカンダリーコリジョンブレーキ(停車中後突対応)		36	周辺車両接近時サポート(録画機能)							
		ドライブレコーダー(前後方)		39								
		プラスサポート(急アクセル時加減抑制)		38								
		ITS Connect		40								
		車両接近通報装置		—								
		パーキングサポートブレーキ (前後方静止物・後方接近車両・後方歩行者)	*4	38								
		パノラミックビューモニター(床下透過表示機能付)	*4	37								
		マルチレインモニター	*4	27								
		S-VSC		—								
		VDIM		28								
全車標準装備 ●LEDハイマウントストップランプ ●ヘッドランプクリーナー ●緊急ブレーキシグナル(ハザードランプ点滅) ●コンライト(ライト自動点灯+消灯システム/ランプオートカットシステム) ●LEDラテセンスプレートランプ ●リヤウインドデッドフォグガー ●バックカメラ洗浄機能 ●VSC+EBD付マルチレインABS&ブレーキアシスト ●ドライブスタートコントロール ●全席ELR付3点式シートベ ルト ●アンチリデューサー付シートベルト(フロントシート) ●フォースリクスター機構・プリテンショナー機構付シートベルト(フロントシート・セカンドシート左右席)*5 ●アジャスタブルシートベルトアンカー (フロントシート) ●チャイルドプロテクター(リヤドア) ●汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー+トップテグザーアンカー(セカンドシート左右席)*6 ●SRSエアバッグ(フロントシート)+SRSニーエア バッグ(フロントシート)+SRSサイドエアバッグ(フロントシート・セカンドシート左右席)+SRSカーテンシールドエアバッグ(フロントシート・セカンドシート・サードシート※5人乗りはフロント・セカンドのみ) など												

		掲載 ペ ジ	ZX		GR SPORT		GX	
			3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り	
外装								
ウインドウまわり・エクステリア	UVカットフロントドアグリーンガラス	—	高遮音 (撥水機能付)					
	チルト&スライド電動ムーンルーフ (UVカット機能付 プライバシーガラス&挟み込み防止機能・リモコン機能付)	*7 17						
	アウトサイドドアハンドル	—	メッキ+カラード			ブラック塗装	カラード	
	ラジエーターグリル	53	シルバー塗装 (メッキ加飾付)			GR専用	ブラック (メッキ加飾付)	
	フロントバンパー	53	エアロタイプ (メッキ加飾付)	エアロタイプ (ハイブリッド専用/ 漆黒メッキ加飾付)	GR専用			
	リヤバンパー	*8 53	エアロタイプ (メッキ加飾付)	エアロタイプ (ハイブリッド専用/ 漆黒メッキ加飾付)	GR専用			
	バックドア下端デカール	53						
	サイドステップ	53	エアロー一体タイプ (LED照明付)			アルマイト	アルミ	
	マッドガード (フロント・リヤ)	—	フロント (エアロー一体タイプ)・リヤ (エアロタイプ)			リヤ (GR専用)		
	ホイールアーチモール (フロント・リヤ)	53	エアロタイプ (カラード)			GR専用 (ブラック)	カラード	
	ロッカーモール	—	ステップ一体タイプ			GR専用 (ブラック)	カラード	
	ドアウインドウフレームモール	53	ステンレス			ブラック		
	ドアペルトモール	53	ステンレス			ブラック		
	GR専用エンブレム (フロント・サイド・リヤ) & リヤトヨタエンブレム (アクリル+ブラック) & 車名ロゴ (ブラック塗装)	—						
シンボルマーク (リヤ/カーボンニュートラルバッジ)	—							
ルーフレール (ブラック)	53							
ルーフレールレス	—	—23,100円 (消費税抜き—21,000円)						
全車標準装備 ●UVカット機能付ウインドシールドグリーンガラス (高遮音/トッブシェード付) ●UVカット機能付プライバシーガラス (リヤドア・リヤクォーター・バックドア) ●リヤスポイラー ●バックドアガーニッシュ ●エンジンアンダーカバー&プロテクター (吸音タイプ) ●フェンダーライナー (フロント [吸音タイプ]・リヤ) など								
操作性								
ドアクー	18	ハンズフリー						
	*9 14	スマートキー (車名ロゴ付)		スマートキー (GRエンブレム付)				
計器盤	13・53	12.3インチ					7.0インチ	
	13							
	—							
	24							
	25	操舵アクチュエーター付		操舵アクチュエーター付				
	53	ウォールナット塗目調			切削カーボン調 (GRエンブレム付)			
	16・53							
操作系・空調	—	電動						
	—	サテンメッキ加飾 (シフトノブ+シフトノブベゼル)					サテンメッキ加飾 (シフトノブ)	
	—	リモコン機能+サテンメッキ加飾スイッチ						
	—							
	16	前後左右					前席左右	
	—	センターコンソール・ルーフ					センターコンソール	
	—	フロントシート下・リヤフロア・リヤデッキサイドトリム					フロントシート下	
	—							
全車標準装備 ●車速感知パワードアロック (全ドアキー連動、キー閉じ込み防止機能、衝撃感知ドアロック解除システム付) ●フューエルリッドオープナー ●デジタルクロック ●全席シートベルト非着用警告灯 (点滅式) & リマインダー (警告音) ●半ドアウォーニング ●ランプ消し忘れウォーニング ●スマートキー置き忘れ防止ウォーニング ●ステアリングスイッチ (マルチファンクションディスプレイ・オーディオ・レーダークルーズコントロール・レーンレーシングアシスト *10・ハンズフリー・音声認識) ●シーケンシャルシフトマチック (Mモード) ●ナビゲーション ●クリーンエアフィルター (花粉脱臭タイプ) など								
内装								
インテリア	センタークラスター	—	サテンメッキ				シルバー塗装	
	フロントヒーターコントロールパネル	16	サテンメッキ				シルバー塗装	
	インストルメントパネル	—	合成皮革巻き					
	リヤヒーターコントロールパネル	16	サテンメッキ					
	ドアアームレスト・ フロントコンソールアッパーパネル	—	ウォールナット塗目調		切削カーボン調		ブラックメタリック調	
	フロントドアスイッチベース	—	ピアノブラック+サテンメッキ加飾				艶消しブラック	
	レジスター	—	メッキノブ+シルバーフィン					
	カップホルダーリング	—	サテンメッキ				艶消しブラック	
	フロント&センタービナーガーニッシュ	—	ファブリック					
	インサイドドアハンドル	—	サテンメッキ				ブラック	
ドアスカッフプレート (フロント・リヤ)	—	ステンレス (フロント/車名ロゴ入り)						
樹脂製フロアカーペット	—						27,500円 (消費税抜き25,000円)	

		掲載 ページ	ZX		GR SPORT		GX	
			3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り	
内装								
収納	サンバイザー (照明付バニティミラー/チケットホルダー付 [運転席])	—	LED					
	センターコンソールボックス	20	クールボックス (合成皮革巻きコンソールドア+サテンメッキ加飾ノブ) *11				2段式 (脱着トレイ付)	
	カップ ホルダー	フロントシート×2、セカンドシート×2、サードシート×4						
		フロントシート×2、セカンドシート×2、ラゲージルーム×4	20					
		フロントシート×2、ラゲージルーム×4						
	グローブボックス (ランプ・キー付)	20	合成皮革巻き					
フレキシブルデッキボード	18							
トノカバー (脱着・巻き取り式)		18						
照明・電源	ルームランプ	—	LED				LED (フロントシートのみ)	
	フロント&リヤパーソナルランプ	—	LED				LED (フロントシートのみ)	
	イルミネーテッド エントリースステム	スタートスイッチ・ルームランプ インサイドドアハンドル・ フロント&セカンドシート足元	15					
	ドアカーテシランプ (フロント・リヤ)	—	LED				リフレクター	
	ラゲージルームランプ	—	LED	面発光LED	LED	面発光LED		
	おくだけ充電*	*12	20					
	アクセサリ コンセント	AC100V・1500W (非常時給電システム付/ センターコンソールボックス後部・ ラゲージ左側各1個)	*13 *14	21	外部給電 アタッチメント付		外部給電 アタッチメント付	
		AC100V・100W (ラゲージ左側1個)	*15	—				
	充電用USB Type-C端子*16	インストルメントパネル下部1個		21				
		センターコンソールボックス後部2個 サードシートアームレスト左右各1個						
	アクセサリソケット (DC12V・120W) *17	インストルメントパネル下部1個 センターコンソールボックス後部1個	21					
	シート	シート表皮	52	本革*18				ファブリック
		フロント シート	パワー (運転席8ウェイ・助手席8ウェイ) & シートバックポケット (バックボード付)	15		GRエンブレム付		
			マニュアル (運転席6ウェイ・助手席4ウェイ)	—				
電動ランバースポート (運転席2ウェイ)			15					
セカンドシート (リクライニング機能付/ タンブル6:4分割)		シートバック4:2:4分割	19	センターアームレスト付	センターアームレスト付			
		シートバック6:4分割		センターアームレスト付		センターアームレスト付		
5:5分割格納サードシート (電動 [リクライニング機能付])		19		センターアームレスト付		センターアームレスト付		
全席ヘッドレスト (フロントシート・セカンドシート [左右] 上下調整式)		—	フロントシート (前後調整機能付)					
マイコンプリセットドライビングポジションシステム (ステアリング・シート・ドアミラー/運転席3メモリー付)		15						
パワーウィーザーアクセサリシステム (運転席)		15						
快適温熱シート+シートベンチレーション	16	フロントシート・セカンドシート左右席						
全車標準装備 ●アシストグリップ ●コートフック (2個) ●ルーフヘッドライニング (ファブリック) ●ドアポケット (ボトルホルダー付) ●センタークラスターボックス ●オーバーヘッドコンソール*7 ●ニーパッド など								
その他								
ナビ・オーディオ	ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) Plus *19 【ナビ】コネクティッドナビ対応 (車載ナビ有) *20、FM多重VICS 【オーディオ・ビジュアル】12.3インチHDディスプレイ、 AM/FMチューナー (ワイドFM対応)、TV (フルセグ)、 USB入力 (動画・音楽再生/給電 [Type-C]) *21 【スマートフォン連携】Apple CarPlay対応、 Android Auto™対応、Miracast®対応 【T-Connect】マイカーサーチ、ヘルプネット®、 eケア、マイセッティングなど*22 【その他】Bluetooth®対応 (ハンズフリー/オーディオ)、 ETC2.0ユニット (VICS機能付) +光ビーコンユニット付*23*24	13・42	JBLプレミアムサウンドシステム (14スピーカー/12chオーディオアンプ)					
	ディスプレイオーディオ (コネクティッドナビ対応) *19 【ナビ】コネクティッドナビ対応*20 【オーディオ・ビジュアル】8インチHDディスプレイ、 AM/FMチューナー (ワイドFM対応)、TV (フルセグ)、 USB入力 (動画・音楽再生/給電 [Type-C]) *21 【スマートフォン連携】Apple CarPlay対応、 Android Auto™対応、Miracast®対応 【T-Connect】マイカーサーチ、ヘルプネット®、 eケア、マイセッティングなど*22 【その他】Bluetooth®対応 (ハンズフリー/オーディオ)、 ETC2.0ユニット (VICS機能付) *23	13・42					6スピーカー	
	リヤシートエンターテインメントシステム (後席11.6インチFHDディスプレイ*25×2+HDMI端子 [リヤ])	17						
	アクティブノイズコントロール	23						

	掲載ページ	ZX		GR SPORT		GX
		3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り	3.5L ハイブリッド車 7人乗り	3.3L ディーゼル車 5人乗り
その他	盗難防止システム (イモビライザーシステム+オートアラーム+侵入センサー+傾斜センサー) [国土交通省認可品]	14				
	指紋認証スタートスイッチ	14				
	スマートキー・測距システム	14				
	寒冷地仕様 (ウインドシールドデアイザー、PTC [補助] ヒーター*26、ミリ波ヒーターなど)	—				
	ヒッチメンバー	*8	18	77,000円 (消費税抜き70,000円)		
	ジャッキ、ジャッキハンドル、ブライヤー、スパン、ハブナットレンチ、ドライバー等	—				
	プラグレンチ	—				
全車標準装備 ●DCM (専用通信機) ●ガラスアンテナ ●シャークフィンアンテナ ●HDMI入力端子 (フロント) など						

- *1. 電動リヤデフロックを装着した場合、トルセン®LSD (リヤ) は非装着となります。

*2. ターンランプはバルブタイプとなります。

*3. 自転車および自動二輪車は、人が乗車している状態が対象です。

*4. 字光式ナンバープレートは装着できません。

*5. プリテンショナー機構は衝突の条件によっては作動しない場合があります。

*6. チャイルドシートは汎用ISOFIX対応チャイルドシート (新保安基準適合) のみ使用できます。それ以外のチャイルドシートは、シートベルトでの装着となります。詳しくは販売店におたずねください。また、チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしない、前席にはランドクルーザー専用の純正シートカバー以外は取り付けられないなど、ご注意ください。項目があります。必ず取扱説明書をご覧ください。

*7. チャイルド&スライド電動ムーンルーフのスイッチは、オーバーヘッドコンソールに装着されます。

*8. ヒッチメンバーを選択した場合、リヤバンパー形状が異なり、カバー付となります。

*9. 植込み型心臓ペースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすおそれがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ペースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので販売店にご相談ください。

*10. GXにレールトレーシングアシストスイッチは装着されません。

*11. ディーゼル車はハイブリッド車に比べて深底仕様になっています。

*12. 植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電気機器を装着されている方は、おくだけ充電のご使用にあたっては医師とよくご相談ください。充電操作が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。充電機能を停止することもできますので詳しくは販売店におたずねください。

*13. 合計消費電力は1500W以下でご使用ください。1500Wを超えると保護機能が作動し、給電機能が停止します。車両の取扱説明書を確

*14. ペースメーカー (植込み型心臓ペースメーカー/ 植込み型両心室ペーシング) (パルスジェネレーター) 装着のお客様は、給電の操作はご自身ではなさらず、ほかの方にお問い合わせください。給電により、ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

*15. 100W以下の電気製品をご使用ください。ただし、100W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。

*16. DC5V/3A (消費電力15.75W) の電源としてご使用ください。

*17. 合計120Wの電気製品をご使用ください。ただし、120W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。

*18. 本革シートのシートクッションとシートバックの一部、ヘッドレストに合成皮革を使用しています。

*19. CD・DVDデッキは搭載されていません。

*20. ご利用にはT-Connectの契約と、「コネクティッドナビ (車載ナビ有)」または「コネクティッドナビ」のオプションサービス<利用料: 初度登録日から5年間無料。6年目以降は880円 (消費税抜き800円) /月>が必要です。

*21. スマートフォンの接続にはデータ通信可能なUSBケーブルが別途必要となります。また、一部ケーブルには対応できないものがあります。

*22. ご利用にはT-Connectの契約<基本利用料: 初度登録日から5年間無料。6年目以降は330円 (消費税抜き300円) /月>が必要です。

*23. ETC2.0ユニットは、今後新たに追加されるサービスおよびシステム変更には対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。ETC2.0ユニットは新しいセキュリティ規格に対応しています。また、別途セットアップ費用が必要となります。

*24. 光ビーコンによる道路交通情報の表示に対応しています。

*25. 入力ソース、メディアによって画質は異なります。[FHD: Full High Definition]

*26. PTC [自己温度制御システム] : Positive Temperature Coefficient
- 「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場

装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

■価格はメーカー希望小売価格< (消費税10%込み) > 26年9月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。

■nanoe、ナノイー及びnanoeマークは、パナソニック ホールディングス株式会社の商標です。

■スマートエントリーは、株式会社ユーシンの商標です。

■「おくだけ充電」、「おくだけ充電」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

■「トルセン®」は株式会社JTEKTの登録商標です。

■「JBL」はHarman International Industries, inc.の商標です。

■Apple CarPlayは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

■Android Auto™は、Google LLCの商標です。

■「Miracast®」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

■「Bluetooth®」はBluetooth SIG, Inc.の商標です。

■「ヘルプネット®」は株式会社 日本緊急通報サービスの登録商標です。

■HDMIおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標です。

■VICSは一般財団法人 道路交通情報通信システムセンターの商標です。

■「ITS Connect」は、ITS Connect推進協議会の登録商標です。

環境

TOYOTA ENVIRONMENTAL CHALLENGE 2050



トヨタは、気候変動、水不足、資源枯渇、生物多様性の損失など、地球環境の問題に対し、これまでも広く取り組んできました。今後も環境への取り組みを通じて、SDGsの実現に貢献します。

(<https://global.toyota/jp/sustainability/esg/environmental-policy/>)



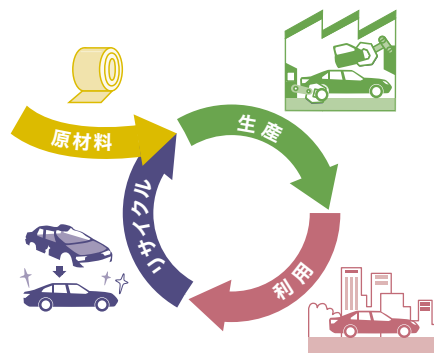
■ カーボンニュートラルの実現

トヨタは、「カーボンニュートラル」の実現のために、「つくる」「はこぶ」「つかう」「廃棄・リサイクル」など、クルマの一生を通して、CO₂排出量を削減する取り組みを進めます。



■ 究極の循環型社会をめざして

トヨタでは、廃棄物を減らし、再利用可能なものは繰り返し使用し、さらに廃棄物を再び資源化します。



■ 人と自然が共生するために

トヨタは、水使用による環境負荷を小さくするとともに、生物の多様性を取り戻すために、自然保全活動の輪を地域・世界とつなぎ、そして未来へつなぐ活動を進めます。



トヨタランドクルーザー“300”環境仕様

車両型式		3DA-FJA300W			5AA-VJH300W	
車両重量	kg	2,460	2,590	2,600～2,620	2,660～2,690	2,700
CO ₂ 排出量*1	g/km	264	267		247	
排出ガス	認定レベルまたは適合規制(国土交通省)		平成30年基準排出ガス基準適合*2		平成30年基準排出ガス50%低減レベル*2	
	認定レベル値	CO/NMHC/NOx	0.63/0.024/0.15		1.15/0.05/0.025	
	または 適合規制値	PM	0.005 (6.0×10 ⁻¹³)		0.005 (6.0×10 ⁻¹³)	
車外騒音	規制区分	平成28年騒音規制 M1A2C			平成28年騒音規制 M1B3C	
	加速(規制値)/定常/近接	71/ー/78			70/ー/78	
冷媒の種類(GWP値*3)/使用量	g	HFO-1234yf (1*4)/1,000、720*5			HFO-1234yf (1*4)/1,000	
環境負荷物質削減	鉛/水銀	自工会2006年自主目標達成(1996年比1/10以下*6)/自工会自主目標達成(2005年1月以降使用禁止*7)				
	カドミウム/六価クロム	自工会自主目標達成(2007年1月以降使用禁止)/自工会自主目標達成(2008年1月以降使用禁止)				
車室内VOC*8		自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)				
環境負荷物質 使用状況等	鉛	電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等に使用/ 鉛廃止済み部品：電着塗料、燃料ホース、パワステ高圧ホース、ホイールバルブ、電球と点火プラグ、塩ビ・ゴム部品、パルプシート、軸受けなど				
	水銀	水銀廃止済み部品：コンピネーションメーター				
	六価クロム	六価クロムの使用無し/六価クロム廃止済み部品：金属部品類やボルト・ナット類の防錆目的コーティング他				
	カドミウム	カドミウムの使用無し/カドミウム廃止済み部品：電気・電子部品のICチップ基板、厚膜ペースト他				
リサイクル 関係	リサイクルし易い材料を使用した部品	バンパーカバー・インストルメントパネル・その他内装材				
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり				
	リサイクル材の使用	ダッシュサイレンサー等				

*1. 燃料消費率は主要諸元表をご覧ください。 *2. WLTCモード走行。 *3. GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *4. フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度以降、環境影響度を製造者等ごとに出荷台数で加重平均した値が目標値150を上回らないことが求められています。 *5. GX。 *6. 1996年乗用車の業界平均1,850g (リサイクル回収ルートが確立されているため鉛バッテリーを除く)。 *7. ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除く)。 *8. VOC: Volatile Organic Compounds

自動車リサイクル法の施行により、下表のリサイクル料金が別途必要となります。

リサイクル料金表(全車)				※リサイクル料金は'26年9月時点の金額。	
リサイクル預託金				資金管理料金	合計
シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
14,430円	2,800円	—	130円	290円	17,650円

■リサイクル預託金が預託済のお車を商品車として譲渡する旧所有者(譲渡人)は、車両価値部分とリサイクル預託金相当額の合計額を新所有者(譲受人)からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。詳しくは、取扱販売店におたずねください。

トヨタ ランドクルーザー“300” 主要諸元表

		3.3L ディーゼル車			3.5L ハイブリッド車	
		ZX 5人乗り	GR SPORT 5人乗り	GX 5人乗り	ZX 7人乗り	GR SPORT 7人乗り
■車両型式・重量・性能						
車両型式		3DA-FJA300W-GMUZY	3DA-FJA300W-GMUSY	3DA-FJA300W-GMUGY	5AA-VJH300W-GNVZZ	5AA-VJH300W-GNVSZ
車両重量	kg	2,590※1	2,610※1	2,460	2,660※1	2,690※1
車両総重量	kg	2,865※1	2,885※1	2,735	3,045※1	3,075※1
最小回転半径	m	5.9				
燃料消費率	WLTCCモード (国土交通省審査値)	km/L	9.7	9.8	9.4	
		市街地モード	7.4	7.5	6.4	
		郊外モード	9.7	9.8	9.9	
		高速道路モード	11.1	11.2	11.1	
主要燃費改善対策		直噴エンジン、電子制御式燃料噴射、過給器、インタークーラー、高圧噴射			ハイブリッドシステム、直噴エンジン、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング、充電制御	
■寸法						
全長	mm	4,985※2	4,965※2	4,950※2	4,980※3	4,965※2
全幅	mm	1,980	1,990	1,980	1,980	1,990
全高	mm	1,925			1,935	
ホイールベース	mm	2,850				
トレッド	フロント/リヤ	1,665/1,665				
最低地上高(社内測定値)	mm	225				
室内(社内測定値)	長/幅/高	1,955/1,640/1,190			2,765/1,640/1,190	
■エンジン						
型式		F33A-FTV			V35A-FTS	
総排気量	L	3.345			3.444	
種類		V型6気筒インタークーラー付ツインターボ				
使用燃料		軽油			無鉛プレミアムガソリン	
内径×行程	mm	86.0×96.0			85.5×100.0	
最高出力(ネット)	kW(PS)/r.p.m.	226(307)/4,000			300(408)/5,200	
最大トルク(ネット)	N・m(kgf・m)/r.p.m.	700(71.4)/1,600～2,600			650(66.3)/2,000～3,600	
燃料供給装置		コモンレール式燃料噴射システム			筒内直接+ポート燃料噴射装置(D-4ST)	
燃料タンク容量	L	80			68	
■走行装置・駆動方式						
サスペンション	フロント リヤ	ダブルウィッシュボーン式独立懸架コイルスプリング トレーリングリンク車軸式コイルスプリング				
ブレーキ	フロント/リヤ	ベンチレーテッドディスク/ベンチレーテッドディスク				
駆動方式		4輪駆動(フルタイム4WD)				
■トランスミッション・変速比・減速比						
トランスミッション		Direct Shift-10AT(電子制御10速オートマチック)				
第1速/第2速/第3速/第4速/第5速/ 第6速/第7速/第8速/第9速/第10速/後退		4.923/3.257/2.349/1.944/1.532/ 1.193/1.000/0.801/0.661/0.613/4.307				
減速比		3.307				
副変速比	高	1.000			—	
	低	2.618			—	
■モーター						
型式		—			1TM	
種類		—			交流同期電動機	
最高出力	kW(PS)	—			40(54)	
最大トルク	N・m(kgf・m)	—			290(29.5)	
■動力用主電池						
種類		—			ニッケル水素電池	
容量	Ah	—			6.5	

※1. 標準装備のルーフレール装着車にヒッチメンバーを装着した場合は10kg増加します。 ※2. ヒッチメンバーを装着した場合は+30mmとなります。 ※3. ヒッチメンバーを装着した場合は+20mmとなります。

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。 ■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。 ■エンジン出力表示にはネット値とグロス値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもガソリン自動車で約15%程度低い値(自工会調べ)となっています。

車両によっては自動車重量税などの軽減措置を受けることができます。詳しくはエコカー減税紹介ページ(https://toyota.jp/ecocar/about1/)をご確認、または販売店におたずねください。

■“LAND CRUISER”“GR”“TOYOTA SAFETY SENSE”“T-Connect”“TNGA”“TOYOTA D-4ST”“EFI”“VSC”“VDIM”“TRC”“マイカーサーチ”“コンライト”は、トヨタ自動車(株)の商標です。

■道路運送車両法による自動車型式指定申請書数値
■製造事業者:トヨタ自動車株式会社

Photo(表紙):ZX(ハイブリッド車)。ボディカラーのプラチナホワイトパールマイカ(089)はメーカーオプション。
■写真は合成です。

For Your Life

暮らしの中で、私たちトヨタにできること

アフターサービスなら

トヨタサービス

toyota.jp/after_service/

クルマを借りるなら

TOYOTA Rent a Car

www.toyota.co.jp/rent/

中古車を
買うなら

TOYOTA
認定中古車

gazoo.com/U-Car/nintei/index.html

クルマを売るなら

トヨタの
クルマ買取

www.toyota.jp/akatori/

クルマ好きが集まる場所

GAZOO

gazoo.com

クレジットカードなら

TSUB

tscubic.com

スマホ買うなら
トヨタのau

au

toyota.jp/information/campaign/pipit/

家建てるなら

TOYOTA HOME

www.toyotahome.co.jp

マリレジャーなら

TOYOTA MARINE

www.toyota.co.jp/marine/

■上記のサービス・商品につきましては、一部取り扱いのない地域・店舗がございます。

ACCESSORIES & CUSTOMIZE

■詳しくは ACCESSORIES & CUSTOMIZE CATALOGUE をご覧ください。

■写真は灯火類を点灯させた状態です。写真の色や照度は実際とは異なります。■モデリスタロゴは、株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメントの商標です。



詳しくは! <https://toyota.jp>

後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。

このカタログに関するお問い合わせは、お近くのランドクルーザー“300”取り扱い販売店または下記のお客様相談センターへ
トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター
全国共通・フリーコール ☎0800-700-7700
受付 9:00 ～17:00(長期連休などの当社指定日を除く)
所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号
本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。(このカタログの内容は'26年9月現在のもの)
ボディカラーおよび内装色は撮影の条件、ご覧になる印刷物または画面によって実際の色とは異なって見えることがあります。

ベース車両および純正用品については、
フォーム/チャット/手話通訳のお問い合わせサービスもご利用いただけます。
詳しくはWEBページからご覧ください。



TO YOU
TOYOTA